奈良県税条例施行規則等の一部を改正する規則をここに公布する。

平成二十七年十二月二十八日

奈良県知事 荒 井 正 吾

奈良県規則第四十五号

奈良県税条例施行規則等の一部を改正する規則

(奈良県税条例施行規則の一部改正)

第一条 奈良県税条例施行規則(昭和三十二年四月奈良県規則第二十八号) の一部を次

のように改正する。

第十九条の表第三号中「第三十七条第八項」を「第三十七条第七項」に、 「同条第

十項」を「同条第九項」に改める。

第十号様式から第十二号様式までを次のように改める。

第10号様式(第9条関係)

		(/ ^ ^ \	``																		
			受付印 ` -	,		7	徴	収	猶	予		申		請	書							
		年	月	日													住	所	:			
-1-			,												納税	者						
<i>奈</i> 奈良	良 !県		知 事務原	事 所長 』	殿									ſ	特別徴	(収)	氏	名				(
奈良	県自即	動車税	事務所	所長										Ĺ	特別徴義 務	者	<u>(</u> 夕	3 称)				(B)
																		番号				
																-	(伝)	(番号	•)			
坩	2方税注	法第15	条	項の	規定によ	り、	下記の	とおり	徴収猶	予を日	申請し	ょ	す。		•							
徴	徴	年		度	税	目	事 業 (期・	年	納 期	限 2	*	税	加	算 金	延滞	金					計	
												円		円		円		円		円		円
収	収																					
猶	金																					
				計				_														
予	期					間		年	月	日	から			年	月	日	まで		月間			
徴収受け	! 猶 ⁻ : よ ·	予を																				
	る理			1																		
				14			松	*\chi_	担	ľπ	保		z:	物	ar.	,	件	+-	//□ =+ 1	Φ H:	=r:\	
+ /	D +8	, <i>H</i> +	有	種			類	数	量	価		客	円		所			在	(保証人	(()(土)	<u> </u>	
担 1	呆 提	任 洪																				
			無	理			曲	l														
差	押解	除申	請	無・1	有(理由)																	
資 金	調達	をの 5	方 法																			
	年		——— 月	月	金	額	į	年	月		日		金		額		年	月	目	金		額
納		•	•				円		•	•					円		•		•			円
付																						
計		•	•						•	•							•		•			
画		•	•						•	•							•		•			
		•	•						•	•							•		•			

注 個人番号 (法人番号) 欄は、納税者(特別徴収義務者)の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成25年法律第27号) 第2条第5項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第15項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

第11号様式(第9条関係)

	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	受付印	7 }												
	— <u>`</u>	`~~	/ -			徴収	!猶=	予期「	 間延長	申請書					
	白	F ,	月	<u>目</u>					納税	i _者 住 _(所在	所 年地)				
	良県	県	税事	n 事 務所長 務所長	殿				【特別復 義 務	數収 氏	名 称)				FI
地 ます		法第1	[5条]	第3項⊄	り規定	ご によ	り、	言了	己のとこ	<u>法人</u> おり徴収	番号 双猶予	の期	間の	延長を	 申請し
ム ソ		1 ¹ 4 F	i i	事業年度	٠ ـ ــــــــــــــــــــــــــــــــــ	114H 17	徴	収	金	徴収	猶 予	申	請し	こ係る	/++: - -/-
	年度	税目	(期・月)	納	期限	種	別	金額	期	限	延	長	期間	備考
期間									円	年 月	日		年で	月 日月間	
延長に係							\vdash					+			
る徴 収金 徴収		\vdash	+		 		\vdash	+				+			
猶予		 	+		├─		 	+				+			
			+		<u> </u>		<u> </u>	\dashv							
		計				<u>/</u>									
延長	うと゛	間受す													
	,					担			保	Ļ	物	記力	件	≅a Looki	← <u>리</u> 토 /
担	保 提	₽ 供	有	種	4	類 数]	量価		額円	<i>D</i> 111	上(木)	証人の住	1717
			無	理		_									
差押	F解 除	*(猶·	1	申請無											
	金 調														
納	年	月	日	金		年	月	日	金	額	年	月	日	金	額
付	<u> </u>	• •			円	<u> </u>	•		<u> </u>	円		•		<u> </u>	円
計	<u> </u>	• •				•	•		<u> </u>		•	•		<u> </u>	
	<u> </u>	· ·				<u> </u>	•		<u> </u>			•		 	
画	1 .	• •	ŀ	1	[•	•				•	•			

注 法人番号欄は、納税者(特別徴収義務者)が法人の場合には、当該納税者(特別徴収義務者)の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

	納税証明書交	付請求書		
奈良県 県税 奈良県自動車税	事務所長 事務所長		年	月 日
代理人記入欄 ※代理人: 住所	が請求する場合に記入してください。 証明書る 住所(え	<u>を必要とする者</u> 本店所在地)		
氏名	氏名(名称及び代表者名)		
電話番号 () — 個人和 (法人和 電話和	番号)	ください。) 成してください。) 	
1 <u>証明書の使用目的</u> 選択 <u>人札参加資格</u> 入札参加資格 入札参加資格 建設業許可申 建設業決算変 担保権の設定	申請(建設業関係) 11 申請(物品購入、業務委託) 12 請 21 更届 22	使用目 資金の借入れ 帰化申請 招へい、ビザの更新 酒類販売業免許申請 自動車の所有権解除	的	種別 32 33 51 52 60 91 92 93
2 証明税目と証明事 選択 税 目 法人県民移	証明を請求す	[*] る年度・期別等又は内 月 日~	<u>容</u> 年 月	日
法人事業移	事業年度の始期・終期年	月日~	年 月	日
個人事業移	課税年度年度課税分(別	所得年 所得分)	ı	
自動車移	課税年度年度課税分/多	登録番号(奈・奈良)
県税全税目	□ 滞納のないこと。 □ 未納の		L分がないこと	- 0
そ の 他				
3 請求枚数 枚	注意事項 1 「証明書の使用目的」及び「証明税 2 代理人が請求する場合は、下記の委会 3 請求の際には、本人(法人の場合はであることが確認できる書類等を提示 4 証明書を必要とする者が個人の場合本又は写しを提示してください。 ○個人番号カード ○価知カード ○	任状欄に記名押印し、又は委付 代表権を有する者本人、代理/ してください。	E状を添付して 人の場合は代理 を確認できる	ください。 聖人本人) 書類等の原
私は、 権限を委任します。 年	委任 \ を代理人と定め、この請求 月 日 委任者	犬 求書に係る納税証明書の交付	一 対請求及び受	領に関する 印
収入証紙貼付欄				

第15号様式(第14条関係)

						延	ì	滞る	全	減:	免 F	† [請;	書							
		年	Ē	月	日				1	住 (所a	月 生地	ਜ)									
				具 知 具税事務所 互税事務所							名称									(fi))
									(i	個人 法人	.番号	를 를)	(T)	▼ 個	号はこ人番	こから 号はこ: 	記載してこから記	てください 載してく	ハ。) 〈ださい。)		
年 月	变	期	別	税	税額	į					延	1		带		金		額			
. /	_					1	確	笙	定	額		減	免	ı	申	請	額	納付	(入)額		
減免を受けようとする理解	受い由																				

注 個人番号(法人番号)欄は、申請者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第21号様式の2 (第16条関係)

汽	去 ノ	人	具 民	税	均	等	割	減	免	申	請	書	
<u>年</u> 奈良県			日 务所長原	-									
奈良県税条例	第30 <i>9</i>	条 の11	第2項		名 代記 法	在 表者 E 人番 ⁵	称 	県民秘	 	割の	減免を	を申請します。	
減免を受けよう事 業 差		ナる 度							年				
減免を受けよう	うとす	する 額								円			
社会福祉	種	類											
事 業 等	内	容											
	種	類											
収益事業	概	要											
備考	i												

注 法人番号欄は、申請者の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法 律 (平成25年法律第27号) 第 2 条第15項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

					崖	業別	近等(の新	設等	に係	る	届出書	<u></u>					
															年	Ē.	月	E
Ž	奈良」	県奈良!	県税3	事務	折長		殿											
											₹7							
奈良県税条例 第31条の6第1項 第31条の6第2項 の規定により、次のとおり届け出ます。 届 出 理 由 1新設 2変更(①営業所等 ②納入方法 ③利子等の 種別) 3廃止 新 設 年 月 日 異動事項																		
届		出	理		由					①営	業	所等	②#	入方	法	3	利子	等の
新	設	等	年	月	日		年		月	F	1	異動	事項					
			所	在	地	Ŧ							~		()	
営	業	所 等	店	舗	名													
				別 徴						_				※ ∉		融 引 二	機	関ド
利		店舗ご 場合の J																
子割の	2 0	一括納利子等			合													
納入方法		一括納	所	在	地	₹							~		()	
法	合	する場 の本店	店	舗	名													
	等			別 徴						_				※ ∉		融 引 二	機	関ド
備					考								_	_				

- 注1 特別徴収義務者により、各欄の配置変更等所要の調整をすることができます。
 - 2 法人番号欄は、届出法人の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

			法		設	立	等	申	告	書				
	年	月	日	フ リ 法 ノ	ガ ナ 人 名									
奈良県	県税事	环務所長	殿		ガ ナ 者氏名								印	
			•	法人	番号		! !	1 I 1 I	1 1		1 I 1 I	! !	1 1	
			•	この! 広対	申告にする者	氏名	電話		()		·	•	
			-	送付先	本店門代表	上 所在地 者住所 他	干電話		()				
申告理由	①設立 ②県外に ③県外に	本店のあ 本店のあ	った沿る法人	去人の県人の県内	具内への	本店の	移設			理由発生	生日	年	月	日
奈良県税	条例施行規				定により	り、法』		等につ	いて申	告します。	•			
	T			<u></u>	·	<u> </u>) :	事 :	項					
本店所在地	電話番号	()					事	業種目	目 □製造業 □その他				業) 業)
事 業 資 本 金	年 度		月	日	~)	月	日			公益法人等				
資本金 又は出資							円			□収益 □収益	事業を行う 事業を行る	う っない		
資本金	等の額						円			□非営	氏・一般則 利型	才団法人	である	る場合
法人税の申告 連結納税制度		青口油丝				その他	:		N 1	□非営	利型以外			
連結子法人で	連結親法人	□連結	祝伝グ		□埋#	吉子法丿		る場	法人であ 合はその 所 在 地					
連結子伝入である場合	の名称	=							その処分		有・	無		
	連結親法人本店所在地	電話()					認)の		年 月	日か	6	月間
	適用開始事業年度	年	月	日 ~	~ 年	月	日	一 有無	±.	事業税	年 月 有 ・	無		
設立の	/12 /2.	□1 個,□2 合信	人企業を	と法人組織の設立した	職とした活 た法人	去人					年 月	日から)	月間
(法人成り・の有無)	合併・分割	□3 新記	設分割に コ分割型 ~3以タ	こより設! 型 口分	立した法 <i>月</i> 社型 口る	し その他))	árh Fi			年 月	<u>目</u>		
適格((上記 2 , 3 の場		適格・			(年	三月	月)		デート氏名 ・氏名					
設立前の (上記1~3の)	り 状 況 場合に記入)	(名称)					所在地)							
		(名称)	支	店	0)	事	<u>所在地)</u> 項					HH	レイ以て	
名	称	奈 良	県	内に	お <i>l</i> 所	ナ る 在	設 地	置 状	況	⇒九安	建 年月日		与税理	生工
′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′ ′	<i>ላ</i> ሃኑ		委 紅亚日		<u> </u>	1生	地			年	<u>144月日</u> 月 日	自	È	氏
			電話番号	(年	月 日		沂	名
			電話番号	(<u> </u>					年	月日			
		 に本店が 告理由が②												
名	称				所	在	地				年月日			
			電話番号	()					年	月 日	_		
			電話番号	()					年	月 日			
			電話番号	()					年	月 日			
事務所等の別□奈良県の2			る事で	頁 良県以タ	トの都道原	存県に∜	事務所	斤等が あ	る(都	道府県数)	電記	活番号	7
備	. 547/11	-					240		, et.		-	()	
	を提出後、申告	事項に変更	を生じた	- ときは.	その旨を注	:人内容等	異動申告	書により	提出して	ください				

¹ この申告書を提出後、甲告事項に変更を生じたときは、その盲を法人内容等異動申告書により提出してください。
2 この申告書で記載できない場合は別紙に記載のうえ添付してください。
3 この申告書には、次に掲げる書類を添付してください。
(1)定款、客附行為、規則又は規約の写し (4)グループ一覧(連結納税を適用する場合)
(2)設立の登記事項証明書(履歴事項全部証明書)の写し (5)合併契約書の写し(合併により設立した場合)
(3)奈良県内の主たる事務所等の位置図 (6)分割契約書の写し(分割により設立した場合)
4 法人番号欄は、申告法人の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

			治	去人内容等。	異動申告	音					
	年	月	フ 日 法 ノ	ガ ナ 人 名							
太白			本店	折 在 地	郵便番	:号		ಕಾವ ಪ		`	
奈良	: 异	事務所長		人 住 所) 者 氏 名				電話番号)	
			(清算)	人氏名)							
			法人	番号							
			事業	年 度			月	日~	月日		
			資本金 は出資	の額又金の額							
奈」	良県税条例施	行規則第	第17条第2項の規	見定により	、法人内	内容の身	異動事	項につい	いて申告しま	す。	
	異動事項		異 動 前	異	動後			異動	· 登記年月	Ħ	
法	人 名						異登	動 記	年 年	月月	月月
代:	表者氏名						異登	動記	年年	月 月	月月
本	店 所 在 地						異	動	年	月	月
事	業年度						登異	<u>記</u> 動	年	<u>月</u> 月	日日
	本金の額又は						登 異	<u>記</u> 動	<u>年</u> 年	<u>月</u> 月	月月
事	資金の額業種目						<u>登</u> 異	<u>記</u> 動	<u></u> 年	<u>月</u> 月	月月
7	米 怪 口						登 異	<u>記</u> 動	<u>年</u> 年	<u>月</u> 月	日日
				1		_	登解背	記めの 日	年	<u>月</u> 月	月月
解	散	<u> </u>		地人併			登	記	年 年	月 月 月	日
合	併 ————	合 併 法人名		被合併 法人名			合併登	并 期 日 記	年	月 月	日日
休	業						休	業日	年	月	月
清	算 結 了			残余財産 年	産の確定し 月	た日日	清登	章 結 了 記	年 年	月 月	日日
書	▶類送付先 ・連絡先										
			支店設置・								
			異動する場合及 る場合も記入して			三地を昇	異動す	でる場合	関与税	理士	
	名	称	 所 在	 E 地		設置・	廃止	年月日	住	氏	
+			電紅巫 日	()		設置		月日日	所	名	
奈良県			電話番号	()		廃止 設置	年	月 月 日			
県内			電話番号	()		廃止 設置	年	月 月 日			
			電話番号	()		廃止 設置		月 月 日			
奈良			電話番号	()		廃止 設置		月 月 日			
県外			電話番号	()		廃止 設置		月 月 日			
	171 1 2 407 745	5 III)	電話番号	()		廃止		月日	電話番号		
	以上の都道が	寸県に事	事務所又は事業所	の設直の利	月無 有	• 無			()	
備考										,	
<u> </u>	L										

- 注1 この申告書で記載できない場合は別紙に記載のうえ添付してください。 2 この申告書には異動内容を証する書類(定款、登記事項証明書、合併契約書等)の写しを添付してください。 3 法人番号欄は、申告法人の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

法	人課税信託の勢	カカの発生等に係	る申告書	<u></u> 함	
年 月 奈良県 県税事務所長 殿 奈良県税条例施行規則第17条の2の規策 より、申告します。	事業 所 フ リ 名 称 Eに 法人の代表者	事務所又は の所在地 ガナ 又は氏名 フリガナ 氏名		電話番	号 ()
	污	去人番号			
法人課税信託の名称					
法人課税信託の効力が生じた日	法人課	税信託の信託期間]	法人課税信託の契 の期間	R約等に定める計算 (おおり)
年 月 日	'	月 日 月 日		年 ~ 年	日 月 日
① 法人課税信託の効力 ② 新たな受託者の就任 申 告 事 項 ③ 受託者の任務終了に ④ 主宰受託者の変更に ⑤ 申告した事項の変更等	こ係る申告(第 系る申告(第17 系る申告(第17	17条の2第2項) 条の2第3項) 条の2第4項)			
奈良県税条例施行規則第17条の2第2項か	ら第4項まで	の規定に基づく申	告をす	る場合は、下記の構	闌に記載してください。
フ リ ガ ① 引継ぎをした者の名称又は氏名 (第17条の2第2項及び第3項) ② 引継ぎを受けた者の名称又は氏名 (第17条の2第2項) ③ 変更前の主宰受託者の名称又は氏名 (第17条の2第4項) ④ 変更後の主宰受託者の名称又は氏名 (第17条の2第4項) ① 就任の日(第17条の2第2項)	ナ				
② 引継ぎの日(第17条の2第3項) ③ 変更の日(第17条の2第4項) ① 就任の理由(第17条の2第2項)				年 月	Ħ
① 祝伝の理由(第11末の2第2項) ② 任務の終了の理由(第17条の2第3項) ③ 変更の理由(第17条の2第4項)					
奈良県税条例施行規則第17条の2第5項	の規定に基づ	L く申告をする場合	は、下	記の欄に記載してく	ください。
申告事 事 申告事 事 申告した事項に変更 ② 法人課税信託が終了 ③ 法人課税信託に該当	したため				
変更等年月日		年 月	日		
変 更 事 項 変	更	前		変 更	後
備 考 注1 法人課税信託の受託者が二以上ある場合	には. 当該法人!	理税信託の信託事業	条を主字で	トろ受託者(以下「ⅰ	字字記者 といいま

-)が申告してください。
 - す。)が申告してください。 なお、主宰受託者以外の受託者については、その名称又は氏名及び本店所在地又は住所を備考欄に記載してください。
 - 2 この申請書には、次に掲げる書類を添付してください。
 - (1) 奈良県税条例施行規則第17条の2第1項の規定による申告に係る場合には、法人課税信託の契約書の写しその他法人課税 信託の効力の発生の事実を証明する書類

 - (2) 奈良県税条例施行規則第17条の2第2項の規定による申告に係る場合には、新たな受託者の就任の事実を証明する書類(3) 奈良県税条例施行規則第17条の2第3項の規定による申告に係る場合には、受託者の任務の終了の事実を証明する書類(4) 奈良県税条例施行規則第17条の2第4項の規定による申告に係る場合には、主宰受託者の変更の事実を証明する書類(5) 奈良県税条例施行規則第17条の2第5項の規定による申告に係る場合には、主宰受託者の変更の事実を証明する書類(5) 奈良県税条の施行規則第17条の2第5項の規定による申告に係る場合には、日本第4項から第4項までの規定によって申
 - 告した事項の変更の事実、法人課税信託の終了の事実又は法人課税信託に該当しなくなった事実を証明する書類 法人番号欄は、申告法人の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法 律第27号)第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第23号様式の5 (第18条関係)

	外形构	票準課税に	に係る法人	、事業税の徴	(収猶予	申請書		
	<u>月</u> 兑事務	<u>日</u> 所長殿						
本 店 所 在:	地				電話(()	_	
奈良県内の主た 事務所等所在:					電話(()		
	名			代表者氏	名印			印
法人番	号							
年 予定・中間・硝 2第1項の規定	在定		る事業税		奈良県	具税条例		
1 徵収猶予対 象法人区分	(,,).	• • • •	,::	法第72条の 法第72条の		,,,	.,,,	. ,, . ,
2 徴収猶予申請	青税額	 [等						
(1) 納付すべき	税額		円	(2) 見込納 税額	付した			円
(3) 差引納付す 税額 (5) 徴収猶予し		(1) - (2) (3) - (4)	円	(4) 徴収猶 税額	予申請			
納付すべき税			円					円
3 徴収猶予を受 ようとする期間		年	F 月	目から	,	年	月	日まで
4 申請の理	曲							
5 設立年月	日		年	月				
6 納付計画								
納付予定日		税	額	納付予定日	1	税	2 1	額
			円					円
			円					円
		添	付	書	類			
		:の38の 2 j		1 号に該当っ 2 号に該当っ	すること			
		備			考			

注 法人番号欄は、申請法人の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第23号様式の6(第18条関係)

外刑		に係る法	人事業	・税の	徴収着	—— 酋予期間]延上	長申記	清書		
	月 说事務所長	<u>日</u> 殿									
本店所在	地					電話()			
奈良県内の主た。 事務所等所在:						電話()			
法 人 ź	名			代	表者」	氏名印	_ _	 _	<u>-</u> -	<u>-</u> -	印
法人番	号										
年 予定・中間・确 2第2項の規定	在定 申告		業税額	につ	いて、		· 。 現第	~例第	第33条(の	
1 徴収猶予の其											
(1) 既に認めら いる徴収猶予 間	の期	年	月	日	から	年	F]	日ま、	で	
(2) この申請に 延長を受けよ する徴収猶予 間	うと	年	月	日	から	年	J	∄	日ま、	で	
2 徴収猶予申請											
(1) 納付すべき	税額		円			質予の適 けた税額					円
(3) (2) のうち既 付した税額			円	猶	予期間	うち徴り 引の延長					円
(4) (2)のうち徴 猶予中の税額			円	と.	文 りる	5税額	\perp				
3 申請の理	由										
4 納付計画											
納付予定日	税	額	į	納付	十予定	日		税		額	
	<u> </u>		円	•	•						円
• •			円	•	•						円
5 徴収猶予の通 事業年度末日に			在	地							
県内の主たる事 地及び法人名	¥務所等所	在法	人	名							
- 地及い伝八石		_				考					

注 法人番号欄は、申請法人の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する 法律(平成25年法律第27号)第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

p	_ (受付	A							整 理番 号			
			動産取得税 土	老の課税 地	標準の 減	持例 額	申告書	E S				
_	奈良	<u>年</u> 県	月 日		者 (<u>所在</u> 地 (名称)	į)			印) T	EL		
				個人					(H) I	<u>EL</u>		
		税条例	第37条の 4 第37条の13	の規	定によ	り、 ⁻	下記の		り申告し			
	今回取 土地	得した	所在地・地番	地目	地積 m²	用	途	(登		年 月 年 <i>月</i> 月	日 <u> </u> 日	日)
土地	土地に	得した 隣接す	所在地・地番	地目	地積	用	途	(耳 (登		月 年 月 年 月	日) 日 引	月)
	る土地				m²			(年 年	月 月	日 日)	
		得した) の住	所在地・地番	家屋番号	構造	造	種類		床面積 ㎡	用	途	:
						取得	(予定)	1	()			
			新築(予定) 年月日	年 月	目			年	月 日 (年年	月月	日日)
		得した なる住	所在地・地番	家屋番号	構	造	種類	領	床面積 ㎡	用	途	
						# /2	/ →		()			
家屋			新築年月日	年	月日		(予定) 记 年	年 丿	月 日 (年 年	月 月	日日)
	<i>=</i> 1		今回の土地の 内に居住した		年以				老の取得 した住宅	前1年』	以	
	耐震基	取得者	借家・持家・				借家	• 持	家・その	他()	
	基準適		今回の取得し7 居者	た既存住	宅の入		取得	者・	取得者以	外()	
	合既存		N 1				得年月 記年月		(月 月	日 日)
	住宅	譲渡人	住所・氏名			居住	Eした其	期間	年年	月月		からまで
備	考									/1	Н «	^ `

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申告者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号 の利用等に関する法律 (平成25年法律第27号) 第2条第5項に規定する個人番号をいいます。) 又は法 人番号 (同条第15項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

			(受付	币							整番	理号		
			FI			不重	加産取得	税申	告	書	•			
					年 月	<u> </u>	<u> </u>	申告	雪					
	奈良	県		県和	总事務所:	長 月	<u> </u>	住所(所	在地)				
								氏名(名	称)				
											(ED) TE	EL	
								個人都 <u>(法人</u>						
		奈	良県	:税彡	条例第37章	条の80	の規定に	こより、	٦	下記のと	おり申	告しま	きす。	
		<u>±</u>	:	所	在地・地	也番	地目	地積	iim/	用途		取得 ⁴ (登記 ⁴		
		地	<u>h</u>						m²		(年 年	月 月	目 目)
	した	荡	<i>₹</i>		生地・地 屋番号	番•	構	烂	1	種類	床	面積	用	途
不動	座	20									(m²)		
	屋新築年月日年月									5月日		年	上 月	日、
Hō 2	得の力			・贈与・	,				F月日) r第・そ(D/H (年	<u>月</u>)	日)	
4/	県税	条	(Fi) \$	第37	7条の4 7条の13		の適用			どの課税		特例•		減額)・
附	の有				所在地	· 地番	地目	地程	1	用途		取得年		
記		こりこ	得し 隣接		7711212				` m²	71170		(登記 ⁴ 年	<u></u>	日 日
1	る土	:地					<i>-</i>				(年	月	目)
事			/E \	,	所在地	・地番	家屋 番号	構造	į	種類	床面		用	途
項	既に 一構 宅		得し なる								(m²)		
	45				新築年月	I 目	年 月	目		取得年月 登記年月			年 月	
	既					土地の	取得前 住宅	1年以				Eの取得 た住宅		
	取得者借家・持家・その							()		借家	・持家	• その	他()
	存	存 今回の取得した既 入居者)	取得者	省・取	得者以	外()
	住									取得年 (登記年			年 月 年 月	
			譲渡	人	住所・氏	:名				居住した	を期間	年	月	日から
	宅										-//1103	年	月	日まで
備	ź	考												

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申告者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成25年法律第27号) 第2条第5項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第15項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

笋275	号様式	(笙19	冬	関係)
カムしょ	コルメル	(2771)	\sim	大リカバノ

<u>41万体式(5</u>	カロ木	 											
						減額	再出事						
				1	「動産取	(得税 還作	计申請書						
	年	月	日		住	所 在地)							
奈良県			県税事務所長殿		氏(名	名							
						人番号 人番号)	(▼法人番号)	まここから記載 .番号はここから	してください。) 記載してください。)			
建築家屋		生地		家屋	番号				取 得 年月日		年	月	目
在 果		類			造				床面積				
不動産取 標準とな			円	納税通知 交付を受り 年月日		年	月	日	納 税 通知書 番 号				
附帯設備	昔に 属	附帯部	と 備に属する部分に係	系る不動産	左の位	西額を承認	忍した旨	の附帯設	:備に属する	が部分の	取得者の	つ署名な	:つ印
113 113 150 111	11 (—) -q	取得税	色の課税標準となるへ	べき価額	住		所(所	在地)	氏		名	(名 称	
する部分	分の取			円									
 得者と協	協議に												
 より決定	マト た												
	10/												
事項													
既に納付	してい	る場合	計 納付税額	•			円斜	付年月日	1		年	月	日
備考													

注 個人番号(法人番号)欄は、申出者(申請者)の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律 第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

				不	動産	 取得和	说に関	する	通知					
	奈良県	例第3		事務所	<u>「長殿</u>)規定				村長 取得		実に関し下	<u>印</u> 記のと		
不動産取得者	住 所 氏 名 又は名称	;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;;	1法人番兒	id a c a c t	へら記載し ここから割	てくださ	ξ ι ν₀) ∕ +° ÷ ι ν)			不動産の 所 在 地			
	個人番号(法人番号)を課税おおおおおおおおおおいます。		千	大量 5 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)		万	十	了百	+	円	取 年月日 取得の 方 法	年	月	日
(申告書)	で概要 が添付さ載 が添いあり	£	重		類		大	き		<u>さ</u>	固定資産調不動産の変			後 の
備														

注 個人番号 (法人番号) 欄は、不動産取得者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成25年法律第27号) 第 2 条第 5 項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第15項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

	个 受付							整番			
	印))—	不真	動産取	得税徴	収猶予申	請書	†			
	年				住	請者 所(所在	也)				
奈良斯	류 	<u>"</u>	県税事 務	务 所長縣	•	名(名称)	ı	A	D	TEL	_
奈良県	. 人税条	€例第3′	7条の14	の規定	<u>(}</u>	人番号 去人番号) 、不動産		党の徴収獲	首予を申	ままします	<u> </u>
土 今回りした。		所・	在 地 番		目	地積	m²	用途	取 (登	得 記 年 年 年	月 日 月 日) 月 日 月 日)
今回 した: 地 に隣 る土:	土地 接す	所・	在 地 番		目	地積	m²	用途	取 (登	得 記年 年	月 月日) 月 日
新築家人)	(購 しよ	所・	在 地 番		造	種	類	床面	積	用用	月 日) 途
うと 住宅								(m²)		
既にした。	一構	所 •	在 地 番		造	種	類	床面	積 m²	用	途
ਵ 屋 L		新 年 月	築日	年	月	l 日		<u>【(</u> 年 月 日 2年月日))]	年 月 (年	日 月 日)
1 土地を得した日	カュ	住宅		- , , , , ,		, - ,	月日		<u> </u>	月 日	
ら2年以 に当該土 の上に住	地	住宅	の新	築 完	成予	定年	月日			月 日	
を新築すため		徴	収	猶	予	期	間				から まで
2 土地を 得した日				内に	居住し			借家・持	家・そ	この他()
ら1年以 に当該土 の上にあ	内 地		基準適合 E宅を用	を取ってい	得するま る住宅	既存住宅で居住し		借家・持	家・そ	この他()
耐震基準 合既存住 を取得す	適 宅	得する		準適居予	合既存 定者	る耐震基 住宅の入		取得者・	取得者	首以外()
ため	ν .					合既存住 定年月日		年	月	目	
					所・	氏 名 合既存住	字の	T			
			基準適合 E宅を譲 る者	取得(耐象	年月日	適合既存 億		(年 年	月 日月 日)	
				耐震		合既存住	宅に		年 月年		
		耐	雲基準道	適合既存	を住宅の	新築年月	日			年 月	目
		徴	収 猹	手	期間			年 年			いら まで
備考											

注 個人番号(法人番号)欄は、申請者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に 関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規 定する法人番号をいいます。)を記載してください。

受付											整番	理 号			
			不動	力 産	取~	得利	脱り	還 亻	寸申	請書					
		年	月		<u>日</u>				·請者 ·所(所	在地)					
- 奈良県		具税事務	<u> </u>	<u>殿</u>					名(名						
								_			(印	TE	L	
									個人番 (法人番						
奈良県税	条例第	第37条(D16の)規定	定によ	;り、	、不				寸を	申請	しま	きす。	
土地の所在地			地	番					地目			地	積		m^2
土地の取得 年 月 日			年	月	日		課 標準	税額				税	額		円
新築(購入)した住宅	構造		家番	屋号			種類	TIME .		床面積	(m ²	用i	金	
	住	老の	新築	完	E 成	年	月	日		<u> </u>	年	月]	日	
	登	記		年	,	月		田		<u> </u>	年	月]	日	
1 土地を取	還	付	申	Ī	請	金		額						円	
得した日から2年以内	既	;	納		税			額						円	
に当該土地 の上に住宅 を新築した	納	付		年		月		日		2	年	月]	日	
ためため	納	税	通	知	書	耆	Ę.	号		第				号	
		動産取得	}税の		受	付:	番号	号		第				号	
	申台	<u></u>			年	月	E	3		2	年	月]	日	
	耐震	基準適	合既存	字住'	宅の購	購入	年月	月		<u> </u>	年	月	J	日	
	登	記		年	,	月		日		<u> </u>	年	月	J	日	
2 土地を取 得した日か	還	付	申	Ī	請	金		額						円	
ら1年以内に当該土地	既	;	納		税			額						円	
の上にある耐震基準適	納	付		年	,	月		日		<u> </u>	年	月	l	日	
合既存住宅 を購入した ため	納	税	通	知	書	耆	F	号		第				号	
/C & /		動産取得	}税の		受	付:	番号	号		第				号	
	申告	냨			年	月	F	3		2	年	月]	日	
備考															

注 個人番号(法人番号)欄は、申請者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法 律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号 をいいます。)を記載してください。

				不	動産	 取得税	徴収	除 す 猶予 付 申		書			
		年	月		且								
	<u>奈</u> 島	!	県税事	<u> </u>	長殿								
								片 (請 r/=c=					
								<u>斤(所7</u> 3 (名				(F	<u>_</u>
							個人	番号	•				<u> </u>
						学 0		人番	号)			 免	 除
	奈島	具県税条	⊱ 例第37	7条0	D160	第 2 2 第 4		見定に	こより、	不動產	E 取得		
た	>由与	上 (します	-		第4	項					還	付
	. T F	口 (11月)	所	0	<u></u> 在			地	番	地	目	 地	積
譲渡	對	土地	121		114		1년	III	#1	715	П	715	作具
	.,		所	<u></u> 在	地	家屋		構	-	<u></u> び種	粨	面	積
保則	1座	家屋	171	14	20	外 庄	ш /Л	11-1		<u> </u>	75	Щ	7.民
注 》	産 担	 l 保 財	産の										
取取	得	年月					年		月		日		
		呆財産の					F		н		—		
		転し、〕 ヾき 年					年		月		日		
				住	所								
諍	養渡 打	担保設定	定者	氏	名								
		呆財産は		金	•	 額							円
		れる債権 弁済日			洛	日又は							1 1
	明限	Л 1/Я 14 -	~ r c	弁	済				年	月	目		
徴	収	猶予	期間		年	三月	日才	らら	年	月	日まて	: 月	間
還す	E	申請	金額	Į									円
付るを場	既	不動	産の価	j格									円
受合	納	納付	した税	額									円
付を受けようとる場合	税	納付し	た年月	月日			年		月		日		
うと	額	納税通	知書番	\$号		第						号	

注 個人番号(法人番号)欄は、申告(請)者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

減 額 申 告 不動産取得税 徴収猶予申請 書 還 付 申 請

 年
 月
 日

 奈良県
 県税事務所長殿

申告(請)者 住所(所在地)

氏名(名称)

(印)

個人番号 (法人番号)

第2項

奈良県税条例第37条の16の3第4項において準用する条例第37条の16の2第4項の規定により 第4項において準用する条例第37条の16の2第7項

減 額

不動産取得税の 徴収猶予 を申告(請) します。

環 付

			還	付																		
			所	r 右	E ‡	也				地社	番		1	家屋都	番号			Þ	卡面	i積		
耐震基準																						
不適合住宅			構造	造及	び種	類			弟	斯築年	月日		取	:得年	月日			登訂	2年	月	日	
耐震基準不 を 譲 渡 **				住	所及	.び氏	名		譲渡得	ます: した	る 者 . 年月	が 日	譲 渡登記	すした	る 者 . 年 月	が月日	譲居	渡住	すし	るた	者 ;期	が 間
乙 胶 仮	<i>y</i> W	4																				
耐震改修工	事の和	重類	地震に	対	する多	安全性	生の向]上を目	的と	した	増勢	築	• i	改築	•	修	繕	•	棹	莫様	替	
耐震改修	V.V.	工事	開始年月	日											年			月			日	
工事期間		工事	終了年月	日											年			月			日	
			う第37条 ける旨の											年		J	F			日		
居	住	開	始 年	Ē	月	日								年		J	月			日		
徴収額		期	間				年	,	月	日	から			年		月		F	∃ ₹	まて	\$	
徴収猶予	申 告 5 申 請 申 請	青 会	金額																	円		
			納付	した	税額															円		
還付を受 と す る			納付	した4	年月日	3								年			月			日		
			納税	通知	書番号	<u>1</u> .					第					号						
不動产品组	受付番号 動産取得税の申告										第					号						
/ 判 生 取 符	17匹 Vノ 日	ГĒ	年	月	月									年			月			目		
注 個人釆早	()十 1 亚	- II.) H	期は 由生	(章主)	*	/III I ZIE.	· P (/=	水工件	ナンナファ	中の	田した。対	- PIII-1	・マキャ			田松	テ日日、	ナマジ	+ ⁄±-	(\frac{1}{2}	+05/	hr:

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申告 (請)者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成25年 法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号 (同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

3号様式(第	第19条	関係)												
			不動產	奎取得 和	锐 徘	數収猶-	[申 ⁴ 予申] [申]	清	書					
<u>~</u> <u>奈</u> 」	<u>年</u> 良県	月 県税事務	日 <u>所長殿</u>					告 (言 近(所						
							氏名	3 (名 人番	称)					(<u>卸</u>)
奈良県和	说条例第	第37条の16 減		項にお		準用す	<u>(法</u> る条	<u>人番</u> ₹例第	·号) 第37	条の]				規定に
より、不	動産取	x得税の徴 還	収猶予を 付	申告(請	青) し	ます。								
代替	土地	所	在	;	地	地		番		地		目	地	積
(取得) 不動産	家屋	所	在	地	家	屋番	号	構	造	及 ひ	* 種	類	面	積
	外 座					ı								
被収用	土地	所	在		地	地		番		地		目	地	積
不動産	家屋	所	在	地	家	屋番	号	構	<u></u> 造	及 ひ	* 種	類	面	積
等	,													
		定資産課税	治台帳に 登	発録され	1た任	括格								円
公共事業		頁												
公共事業	を 	住所												
行う者	ŀ	氏名(名称)												
代替(取	(得) 7	下動産の	取得年	月日						年	:		月	日
		又は受け								年	:		月	日
不動産を 日	譲渡し	ノ、又は譲 [、]	渡すべき	年月						年	Ξ		月	日
	猶 予	期間				年	月		日だ	315	左	F	月	日まで
徴収猶予	申 告申請申請	金額												円
還付を受	ーナ	納付し	た税額	į										円

第

年

月

号

日

納付した年月日

納税通知書番号

とする場合

注 個人番号(法人番号)欄は、申告(請)者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関す る法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番 号をいいます。)を記載してください。

1.1121	#告 (請) 者 (住所 (所在地) 氏名 (名 称) (法人番号) 第2項 第4項において準用する条例第37条の16の2第4項の規定に第4項において準用する条例第37条の16の2第7項 の、不動産取得税の微収猶予 を申告(請)します。 の、不動産取得税の微収猶予 を申告(請)します。 のの所在地 地番 地目 地積 地積 地 の 取 得 年 月 日 地を売り渡し、若しく 全 所 (大名(名称) とを売り渡し、若しく 大名(名称) とを売り渡し、若しく は交換すべき年月日又 表換し、若しくは交換をき年月日 収 猶 予 期 間 年 月 日 中 請 金 額 円 付を 既 納付した税額											
		7	「動産取	文得税	徴収	7猶予申記	青 書					
奈良県	税条	<u>県税事務所</u> 例第37条の 取得税の 徴	16の 5 除 収猶予	第45第45	頁におい 頁におい	住所(月 氏名(名 個人番 (法人番 ハて準用	所在地) 3 称) 号 →号) する条例 する条例				 [の規定に	
土地の所存	E地		ţ	也番			地目		j	地積		
土地の1	取 得	十年 月 日				年	月		日			
は売り渡す	トべき	き者又は交	住		所							
換し、右しき者	∠ < 13	ス交換すべ 	氏	名(名:	称)							
は売り渡す	けべき 若し	き年月日又				年	月		日			
徴 収 猶	当	予期間			年	月	日から	年	月	日		
	申	請 金	額								円	
還付を	既	0	の価格								円	
受けよ うとす	納	納付した	税額									
る場合	税	納付した年	三月日			年		_ 月		_ 		
	額	納税通知書	香号			第			Ę	-		

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申告 (請) 者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する 法律 (平成25年法律第27号) 第 2 条第 5 項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第15項に規定する法人番号を いいます。) を記載してください。

奈良県

ト関係)			
	不動産取得税	徴収猶予申請 還 付 申 請 書 免 除 申 告	
<u>年</u> 県税事	月 旦 孫所長殿		
		申 請(告)者	
		住所 (所在批)	

<u>住所(所在地)</u> <u>氏名(名 称)</u> 個人番号 (法人番号)

第2項 において準用する条例第37条の16の 2 第4項 奈良県税条例第37条の17 第2項 において準用する条例第37条の16の 2 第7項の規定により、第3項

徴収猶予

不動産取得税の 還 付 を申請(告)します。

免 除

		Lil.	所	在	地		地	番	:	地	目		地	積	į
取得し	土	地													
た不動			所	在	地	Į.	家屋番	号	ħ	構造及で	バ種類		面	積	
産	冢	屋													
不動産				住 所											
譲渡する	べき糸	組合員	等	氏 名											
不動	産の	り取	得年	月日			2	年		月	E	∃			
組合員等べき年月		譲渡し	、又は	譲渡す				年		月	F	3			
徴収	猶 予	・期間	튁		年	月	F	目から		年	月	ŀ	目まで		
	申	章	青	金 額							F	円			
還付を受けよう	既	納(寸 し	た税額							F	円			
うとする場合	す 納 合 税 納 付 し			年月日				年		月	E]			
注 個人	額			書番号		1 (2	第	15.5.1. by 11.4	* 	号(年度)	ロ を欠) マ ロ	H. J.

注 個人番号(法人番号)欄は、申請(告)者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

減 額 不動産取得税 徴収猶予 申請書 還 付													
<u>年</u> <u>奈良県</u> 県和	<u>月</u> 说事發	<u>日</u> 新長	殿										
				申請		_	産取行	导者)					
<u>佳 所</u> 氏 名 <u>〔</u>													
<u>ローター ロース ロース ロース ロース ロース ロース ロース ロース ロース ロー</u>													
第2項 奈良県税条例附則第8条 第3項において準用する条例第37条の14第2項 第3項において準用する条例第37条の16第2項													
減 額 の規定により、不動産取得税の 徴収猶予 を申請します。 還 付													
		所		在 地		名		称	取得	年月日			
取得した施設													
	,	常時雇	時雇用する労働者の数						「る身体 者の数	障害者又			
雇用者数						人			人				
雇用促進事業団 施設の設置のた							けた額			貸付年月日			
の貸付を受けた 付年月日							円			円			
徴収猶予期	間		年	月		日かり	ò	年	月	日まで			
減 額 徴収猶予 申請 還 付	金額									円			
温付え 延け上る	۲ ۲	納付	納付した税額							円			
還付を受けよう る場合	C 9	納付	した年	三月日			年	月	日				
Г <i>У ///</i> / П		納税	內税通知書番号			第				号			

注 個人番号(法人番号)欄は、申請者(不動産取得者)の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

					不動産	巨取得	 静税	減 徴収 還	額 双猶予 付	申請書	+-							
	<u>年</u> <u>奈良県</u>		月 事務所:	<u>日</u> 長殿					氏名(纟	<u> </u>						É	1)	
	奈良! 不動産取得移	県税条例 記の	減	額	第6: 第7: 第7: を申請し	項に 項に	おいて準 おいて準 す。	≛用する ≜用する	個人番 (法人 条例第 条例第	番号) 37条の	 14第 2 16第 2	項(項))規定	こによ	<i>.</i> 9			
			所有	在 地					地番		家	屋都	番号		床面積			
改修工事																		
対象住宅	構造及び種類							新築年月日			取得年月日				登記年月日			
改修工事				ţ	也方税活	去施征	行令附則	第9条	の3第	1 項第	1号							
に要する 費 用	イ	円	円口			円ハ			円二									
須 巾	ホ			円	^			円	7			円	計				円	
改	修	工事開	始年月	目								:	年		月		日	
	期間	工事終	了年月	日								左	Ę.		月		日	
住 字 歴 能	向上改修	住所						左記入	居者へ	の譲渡	価格						円	
	入居者	氏名						居	合住開始	1年月日			年	<u> </u>	月	目		
	地方税法施行 の基準に適合							ı			年	<u> </u>		月		日		
							年	月	日	から	年			月		日	まで	
減物	額 又猶予	申請金	仝 婚													円		
還	付	丁 明	正识													1 1		
Sm / 1.2			納	付した税	額											円		
還付を受けよう と す る 場 合		納付した年月日									年		月		目			
			納税通知書番号						第				-	号				
不動産取得税の申告			5	受付番号	·				第					号				
			年月日									年		月		月		

注 個人番号(法人番号)欄は、申請者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律 第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第45号様式(第19条関係)

	不動産取得税減免申請書																
-	<u>条</u> 良		県税᠍		所長殿	L Z						申請	省	<u>.</u>	<u> </u>		<u> </u>
	(法人番号) 奈良県税条例第37条の18第2項の規定により、不動産取得税の減免を申請します。																
不!	動産の所	在地															
			家又	屋は対	番 号 世番		の種類は地目	家構	屋	の造	地床	積 Z 面	は 積	課	価	納税通知書番 号	
不	動産の	概 要												税事	格 —— 税	納付期限	
														実	額	納付月日	
減免を受けよ	災害を労場合の状況	受けた 被害の						•			•			•	•	•	
受るより	そ の の 理	,_															

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申請者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成25年法律第27号) 第2条第5項に規定する個人 番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第15項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

第46号様式(第21条関係)

		書年	月(~	~	月)分				
	年	月	日	特別	氏名又1	尔			
	奈良県知事		殿	徴収義	住 所 又 l 所 在 均 (電話番号	也	()
				務者	法人番	号			
本数	月(〜 月)中/ 数(課税免除分 <i>]</i> 分を除く。)							本	
①(l) 合言	こ係るたばこ代 <i>会</i> 計	仓(税	込み卸売代	(金) ②					円
1)	こ係るたばこ税額	頁		3					円
	のうち代金回収ス 末以降となる未収								円
納其	期限の延長申請降	艮度額	$(3 \times \frac{4}{2})$) ⑤					円
提信	共担保の種類及び	ぶ金額			(種類)		円
納其	期限の延長申請種	兑額							円
納其	期限の延長を必要	要とす	る期間		年 年		日カ 日ま	_	日間
備	①に係るたばこ	 税申 ⁻	告書提出年	月日			年	月	日
考									

- 注1 この申請書の提出と同時に担保を提供してください。
 - 2 この申請書には、たばこ税の納期限の延長を必要とする理由を証明する書類及び④欄に 係る内訳明細書を添付してください。
 - 3 ⑤欄の納期限の延長申請限度額の算定において、 $\frac{4}{2}$ の計算によって得た率に小数点以下 2位未満の端数があるときは、これを切り捨ててください。
 - 4 法人番号欄は、特別徴収義務者が法人の場合には、当該特別徴収義務者の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第49号様式(第23条関係)

						免	除日	申告書					
				自動耳	1取得税	徴山	又猶予日	申請書					
						還	付目	申請書					
年	月	日		住 (所 ā	所 生 地)								
奈良県 税 事 務		配		氏 (名	名 称)							F	:IJ
				個 人(法人	番号)	1	法人番号	番号はこ	ら記載してこから記載	ください	ハ。) どさい。)		
譲渡担保	登録車両	番号				車	台番号	를:					
財産	車名	型式		型	年式	形	*	犬					形
(自動車)	用	途	自 営	家業	用 用	種	5	}i]					
譲渡担	保	財産	産 の	住 (所 a	所 生 地)								
設	定		者	氏 (名	名 称)								
譲 渡 担 伊	R 財 月	産の	取 得日				年	月		Ħ			
譲渡担保 に移転し 年							年	月		Ħ			
譲渡担保	財産	によ	り担	金	額								円
保される日	担性又は	できるの	期限	弁 済 l 弁 済	ヨ 又 は 期 限			年	月		目		
徴収	猶 -	予期	間		年		月	目から	年	月	F	まで	月間
還付を受ける はなる場合	納付	した年	三月日		年		月	目					
する場合	納付	した	税額										円
備	-												
考													

注 個人番号(法人番号)欄は、申告(請)者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第50号様式(第23条関係)

					ŀ	自動車	巨取	:得稅	,免l :還	除 付	申請書	<u> </u>				
年		月		日		在 地										
奈良! 税事				<u>机</u> 反	氏 (名	称	名:)									印
						、番 人番号		(T)	■個	号は 3 人番 ⁵ 	ここから 号はここ	ら記載して こから記載 	くださ	い。) ださい	، 。)	
登録 番号								車台	音番	号						
車名型式	t			型		年	式	形		状						形
用 j	金営			家業			用 用	種		別						
販 売	業		者	住 (所在 ¹ 氏 (名 和	所 也) 名 称)											
取得。	F	月	日		<u> </u>				年		月	日				
返還しが	を年	月	日						年		月	日				
返還し	た	理	由													
課税標準						円 税	ž	率				税額				円
還 付 を ⁵ よ う と ⁵	受ける	- 納	付	した年	三月日	∃				左	F	月	F	1		
場	合	納	付	した	税	預										円
備																
考																

注 個人番号(法人番号)欄は、申請者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第51号様式(第23条、第26条関係)

自動車取得税・自動車税減免申請書

余.	支原目動車祝事務所長 殿 申 請 者 (納税義務者) 住所	〒□□□		年 月 日 連絡先電話番号(1. 身体障害者 2. 運転者 3. 使用者 (ー ー) 身体障害者との続柄 ()					
	第50条第2項 氏名 奈良県税条例 の規定により申請します。 第63条第2項		印	納税義務者の 個人番号(法人番号) (
	1. 奈 車種 カナ 番号		身	体障害者手帳等					
登	禄車両番号 2. 奈良 2. 奈良	者	『道府県 身・療 1. 奈良県 三帳番号 戦・他 第	号 年月日 年月日					
身体障害者等	1. 申請者と A. 住所・B. 氏名が同じ 2. その他 1. 視覚障害 ()級 2. 聴覚障害()級 3. 平衡機能 4. 上肢不自由 ()級 5. 下肢不自由()級 6. 体幹不自 7. 心臓機能障害()級 8. 腎臓機能障害()級9. 呼吸機能 10. ぼうこう又は直腸の機能障害()級 11. 小児 11. 小児 12. 乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害 13. 小児 13. 乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害 14. 上肢不自由 ()級 5. 下肢不自由()級 6. 体幹不自 15. 心臓機能障害()級 11. 小児 15. 乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害 15. 利力児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害 15. 利力児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害 15. 視覚障害 ()級 2. 聴覚障害()級 3. 平衡機能 15. 心臓機能障害()級 5. 下肢不自由()級 6. 体幹不自 15. 視覚障害 ()級 7. 下肢不自由()級 6. 体幹不自 15. 礼間 15. 礼間								
運転	住所	17		18. 療育手帳 ()判定 19. その他					
者	氏名	種	重 類 普通・中型・大型 番号						
月	生年月日 年月日 月日 続柄 1. 申請者と同じ 2. その他 〒 住所		<u> </u>	有 効 年 月 日 3. AT車 フセル・ブレーキは手動					
車積	任所 氏名		6. 左足操作 7. 補耶 9. その他 (徳器 8. 中型車は8tに限る]					
証	所有の形態 1. 単独所有 2. 所有権留保 続柄	()		の減免の有無等					
月	1. 申請者と同じ 2. 運転者と同じ 3. 使用者(構造減免) (氏名)	有1. 奈2. 奈良・年月無1. 抹消2. 名変	日 3. 構造減免の解除					

注 個人番号(法人番号)欄は、納税義務者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又 は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第51号様式の2 (第23条、第26条関係)

第51号様式の2 (第23条、第20条関係)			
自動車取得税・	自動車税還付申	請書	
年 月 日 (所在地	所)		
(名称)	名		印
奈 良 県 自 動 車 (41477)	「 ★人番号は	ここから記載し	てください。) &してください。)
(法人番号			
申請自	動車	対象区域	内用途廃止等自動車
所有者の氏名(名称)			
所有者の住所(所在地)			
登 録 番 号 車 両			
車 台 番 号			
種別			
主たる定置場			
営業用・自家用の別			
既に法附則第52条第1項若しくは第2項	台数 登 场 車 両	* =	車台番号
又は条例附則第17条第1項の規定の適用 を受けた代替自動車等がある場合	- 平 円	n	
対象区域内用途廃止等自動車の自動車持			
出困難区域を指定する旨の公示があった 日における所在地			
申請自動車の取得年月日		年 月	日
対象区域内用途廃止等自動車に該当する		年 月	日
こととなった年月日		十 月	Н
条例附則第17条第1項第2号に規定する自動車持出困難区域の指定を解除する旨		年 月	日
の公示があった年月日		, ,,	
条例附則第17条第1項第3号に規定する		年 月	日
移動させた年月日			
条例附則第17条第1項第2号ア若しくは 第3号アに規定する引取業者に引き渡		年 月	日
し、又は解体した年月日			
納付した年月日		年 月	日
納付した税額			円
備考			

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申請者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に 関する法律 (平成25年法律第27号) 第 2 条第 5 項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第15項に 規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

第52号様式(第24条関係)

	特義	/ <u>}</u>	-	
年 月 日		住	所	
	別務	氏名(名称	:)	印
	() () () () () () () () () ()	個人番号(法人番号		まここから記載してください。) :号はここから記載してください。)
奈良県 県税事務所長			地	
	所業 又所	代表者の氏症	名	
車	圣油以外の炭化	水素油製造届	出書	
製造に要する(要した) 軽 油 の 数 量				リットル
製造される(された)軽油 以外の炭化水素油の種類 又は名称及び数量	種類又は名称		数量	リットル
	自動車の内燃 機関の用に供 し得るもの			
	その他の用途			
製 造 の 場 所				
製 造 年 月 日		年	月	Ħ
備考				

注 個人番号 (法人番号) 欄は、特別徴収義務者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成25年法律第27号) 第2条第5項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第15項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

# 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日											
年 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日											
年 月 日 別											
徴 名											
義 個 人 番 号 (
指定年月日 年 月 日											
奈良県 県税事務所長殿 前特別徴収義務 者 氏 名 (名 称)											
この申請に応答											
する係及び氏名 並びに電話番号 (局 番)											
軽油引取税特別徴収義務者登録申請書											
特約業者の指定年月日 年 月 日 指定に係る都道府県知事 知事											
元売業者の名称 取引している副特約業者及び 版 売 業 者 の 件 数 件											
武 左 拗											
事											
所 代表者の氏名 事業開始年月日 年 月 日											
は	月係										
	-										
77 4 (名 称)											
事業面積 m2 事務所又は 事業所の略図 裏面のとおり 種類 販売率											
取り カンドル 取り	%										
構	%										
造											
及	%										
び備 厳 リットル 蔵 リットル 1	%										
[ab] の $[ab]$ ボータソル $[ab]$	%										
備概 その他 、 、 、 製	0/										
要	%										
最高貯蔵	%										
奈良県内における軽油納入の状況											
軽油の 納入を受ける者の氏名(名称) 住所又は所在地 納入(予定)数量											
月リッ	トル										
<u> </u>	トルトル										
IJツ	トル										
<u>уу</u> уу	トルトル										

- 注 1 裏面には、事務所等の略図を記載してください。
 - 2 県内に事務所又は事業所が2か所以上ある場合は、別紙(県内の事務所又は事業所の明細)を添付してください。
 - 3 個人番号 (法人番号) 欄は、特別徴収義務者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成25年法律第27号) 第2条第5項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第15項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

県内の事務所又は事業所の明細

_{工工} 所 在 地	VIII. BB 11	県内の貯蔵設備の概要	*
事務所 の ス は 名 称	事業開始	ポータブル 倉庫 貯蔵 取扱い石油	事業者コード
古 光 記	年 月 日	地 下 槽	
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1 /1	(移動槽) 限 度 量 製 品	
	年 月 日	軽油用 リットル 基 軽油用 リットル 軽油 リットル %	
		用 リットル 基 用 リットル リットル %	
	<i>F</i> : 0 0	用リットル基用リットルリットル%	
	年 月 日	軽油用リットル基軽油リットル%用リットルリットル%	
		用 リットル 基 用 リットル リットル %	
	年 月 日	軽油用 リットル 基 軽油用 リットル 軽油 リットル %	
	, , ,	用 リットル 基 用 リットル リットル %	
		用 リットル 基 用 リットル リットル %	
	年 月 日	軽油用リットル基軽油用リットル%用リットルリットル%	
		用 リットル 基用 リットルリットル%用 リットル 基用 リットルリットル	
	年 月 日	用 リットル 基 用 リットル リットル % 軽油用 リットル 基 軽油用 リットル 軽油 リットル %	
	十 万 日	用 リットル 基 用 リットル リットル %	
		用 リットル 基 用 リットル リットル %	
	年 月 日	軽油用 リットル 基 軽油用 リットル 軽油 リットル %	
		用 リットル 基 用 リットル リットル %	
	<i>L</i>	用 リットル 基 用 リットル リットル %	
	年 月 日	軽油用 リットル 基 軽油用 リットル 軽油 リットル %	
		用 リットル 基用 リットルリットル%用 リットル 基用 リットルリットル	
	年 月 日	用 タッドル 基 用 タッドル ラッドル 70 軽油用 リットル 基 軽油用 リットル 軽油 リットル %	
	1 /1 1	用 リットル 基 用 リットル リットル %	
		用 リットル 基 用 リットル リットル %	

第54号様式(第24条関係)

		軽油引	取税特	寺別徴	収義務者登録消除申請書			
	奈良県	県税事務所	〔長 质		年		月	Ħ
					住所 氏名 氏人名 に 法人名 た 大 名 が 氏 は 、 名 が 氏 人 名 が 氏 人 名 の 氏 人 名 の 氏 ろ る る の (法 人 る る の し て る て る の (と る く る く る く る く る く く く く く く く く く く			fil)
	奈良県海市請しま		:の7第	第6項	〔の規定により、次のとお 	り登	登録の注	肖除を
	録年月日	年	月	日	登録証票番号	第		号
消								
除								
0								
理								
由								
備								

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申請者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に 関する法律 (平成25年法律第27号) 第2条第5項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第15項に 規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

第55号様式の2(第24条関係)

Ę	軽油引耳	 反税征	數収	猶予日	申請	書			左	丰	J	月分			
年 月 日 特義	登 録	番	号												
 別	住		所												
務	氏		名										(印)	
徵															
収者	法人	番	号												
事は 奈良県 県税事務所長殿 務事	所	在	地												
所業 又所	名		称												
月中において譲渡した課税対象 軽油の数量	となる		l)										ĵ	リット	トル
①の軽油代金(税を含む。)		Ć.	2)												円
②中の軽油引取税額			3)												円
②中の領収済軽油代金(税を含む。)	(2	1)												円
②中④の占める割合 ④ ②		(5						. =	=					%
徴収猶予の対象とならない軽油引 (納期限までに納付すべき税額)	取税額 ③×⑤		3)												円
徴収猶予申請税額の限度額 ③-	-6	C	7)												円
⑦中納期限までに納入する軽油引	取税額		3)												円
世界 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一															円
徴収猶予を受けようとする期間						年 年		月 月			日か 日ま			F	目間
少いない。 少いないである。				年	. J]	日	年	: J	1	日		年	月	日
徴収猶予申請税額の納入方法							円				円				円
提 供 担 保		種	_												
		金	額												
備考															

- 注 1 この申請書には、売掛金のうちその月分で売掛金となった明細書を添付してください。
 - 2 この申請書の提出と同時に担保を提供してください。
 - 3 この申請書の提出の際その裏付けとなる帳簿等の証拠書類を提出してください。
 - 4 ⑤欄の計算は、小数点以下2位未満の端数が生じたときは、これを切り捨てて計算してください。
 - 5 法人番号欄は、特別徴収義務者が法人の場合には、当該特別徴収義務者の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第55号様式の3(第24条関係)

		*	所	長所	員	徴収簿	算	
		処事						
		理項						
受付 印	特義	住	所					
年 月 日	別務	氏名(名	6称)					(FII)
	(数 収者	個人番(法人番	等号 等号)	(■ 法人番号	はここか i 番号はここ	ら記載してくださ から記載してく	らい。) ださい。)	
奈良県 県税事務所長	事は発車	所 在	地		1 1		1 1	1 1
	又所							
	る係 に 1	及び氏名 電 話 番				(局	番)
軽	油返。	量 申	告	書				
引取りが ² れ た 年 J			•		•			
当該販売契約による軽油の納軽油の数量等	入地							
引取りに 軽油の数							IJ	ットル
乗 対の解除								
年月日		•			•			
返還に係る軽油の数量							IJ	ットル
返還があった年月日		•			•			
返 環 者住 所 ス は 名 ス は 名 ス は 名 ス は 名 ス は 名 ス は 名 み								
備考								

注 1 この申請書には、返還者の返還及び数量を証する書類を添付してください。

² 個人番号 (法人番号) 欄は、特別徴収義務者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成25年法律第27号) 第2条第5項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第15項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

第56号様式(第24条関係)

	年度	還付	
	軽油引取税	免除	申請書
還象 付と	契 約 解 除 に よ り 返さ れ た 軽 油 の 数	還 量 (イ)	
(免験)	課税軽油の免税用途使承認による軽油の数		
申数の対	計 (イ)+(ロ)	(ハ)	
欠 減		_ (=)	
課税	標 準 量 (ハ)ー(ニ)	(ホ)	
税	率	(~)	
	請 に よ っ て 還 付(免 除) こうとする税額 (ホ) × (へ)	
理		由	
	上記のとおり 還付 上記のとおり 免除	く証明書を添え	えて申請します。
	年 月 日		
	特別	徴収義務者	
	登録	番号 No.	
	住所	(所在地)	
	氏	名(名称)	印)
		.番号 人番号)	(
奈島	· 県税事務所長 殿		

注 個人番号(法人番号)欄は、特別徴収義務者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第60)号様:	,† (*	笙27	冬	盟	至)
匆し	<i>) –</i> 13k	T(. (7741	\mathcal{A}	 	カマノ

<u></u>	00亏惊式(第47条)					
		鉱区税納税義務発生	(消滅・	異動)申告書	書	
	年 月	<u> </u>				
	奈良県 県税事務	<u> </u>				
				住所(所在地	性)	
				氏名(名 **	称)	印
				個人番号 (法人番号)		
	奈良県税条例第70条	の規定により、下記のとおり鉱区	【税の納利		肖滅・異動)を申告しま	<i>t</i> .
鉱	区の所在 均	也				
鉱	区 の 種 数	類	登	録 番	뭉	
存	続期	詞	面積	又は	延長	
県事	内の主たる事務所又は業所・所在地及び名ま	す				
納異	税義務の発生、消滅又に動の年月 目	t =				
納異	税義務の発生、消滅又は動の理明	は曲				
備	ā	芳				

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申告者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成25年法律第27号) 第2条第5項に規定する個人番号をいいます。) 又は 法人番号 (同条第15項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

第62号様式(第30条関係) 管 設 理 月分 ゴルフ場利用税納入申告書 番 番 号 号 年 月 受付印 日 奈良県 県税事務所長殿 特別徴収義務者 受付印 の住所(所在地) (印) 氏名(名称)及び 電話番号 個人番号 (法人番号) 処 項 **※** 理 事 施設の所在地 通信日付印 精査検算 入力確認印 名称及び TEL 電話 番号 年 月 日から 年 月 日まで 日 期 間 営業日数 課税標準 利用人員の うち特例分 (利用人員) 等 級 税 \boxtimes 分 税 率 額 $(1)-(2)\times(3)+(2)\times(3)\times\frac{1}{2}$ 3 1 円 円 常 通 分 変 更(1) 更(2) 変 申 告 入 額 備 考 納 円 納 年 月 日 入 年 月 H 担当者名又は 問い合わせ先 非課税対象利用者数 ※ ()欄には引率教員延べ数を再掲してください。 18歳未満 70歳以上 障害者 国民体育大会 学 生 等 合 計

記載上の注意

- 1 この申告書は、コンピューターで処理しますので、正確かつ丁寧に記載してください。
- 2 月の途中に、等級に変更のあった場合は、変更前の分については「通常分」欄に記入し、変更後の分については、「変更(1)」欄に記入してください。なお、さらに変更のある場合は、「変更(2)」欄に記入してください。

)

(

3 個人番号(法人番号)欄は、特別徴収義務者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

申告書の作成について、ご不明の点がありましたら管轄の県税事務所又は県庁税務課へお尋ねください。

	ゴルフ場利用税特別徴収義務者登録申請書												
	年 月 日												
奈县	良県	県利	总事系	务所县	長殿					+	Л	Н	
					f E f ()	又義所 (称) 名) 号 号)					印〕	
	(被承継者 (ゴルフ場経営を継承した場合) 住所 (所在地) 氏名 (名 称) (代表者氏名) 奈良県税条例第90条の規定により、次のとおりゴルフ場利用税の特別徴収義系											即	
	奈良県税しての登					り、次のと	おり	ゴルフ場	易利用税(の特別徴	収義剤	务者	
+/	所	在	地										
施	名		称										
設	電		話					FΑΣ	ζ				
(J)	面積(市	町村内	訳)						•				
概	従業	員	数										
要	ホール	数		Н	コース約	総延長距离	É	m	定休日				
施訂	没及び土	地の	住月	斤(戸	斤在地)								
所	有	者	氏名	占(名	3 称)								
営業	業開始年	月日又	ては借	昔受年	三月日			年	月	月			
利													
用													
料													
金													
の													
内													
訳													
納	税管理	里 人	住月	斤(京	斤在地)								
			氏名	台 (名	3 称)								
備		考											

注1 商業登記簿、料金表、施設案内(パンフレット)を添付してください。 2 個人番号(法人番号)欄は、特別徴収義務者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための 番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法 人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第101号様式(第31条関係)

					納税	管理人	申告書					
										年	月	日
奈良	.県	県税事務	务所長	殿								
奈良	.県自動	車税事務	务所長									
							(居) 落所等所					
							名(名					(FI)
						個 (沒	人 番	· 号 号)	()
納税	に関す	る一切の)事項を	:処理	させる	ため、	下記の者	を納移	2.	、に定め	りました	ので申
告しま	す。											
						記						
納	住	所	又	は	所	在	地	電		舌	番	号
税												
管理	氏	名	又		は	名	称	生	年 月	日(個	人の	場 合)
人												
上記	しのとお	り納税管	管理人を	承諾	しまし	た。		1				
	年	月	日									
								氏名(:	名称)			

注 個人番号(法人番号)欄は、申告者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に 関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規 定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第101号様式の2(第31条関係)

				納税管理	里人県外選	任承認 申	請書				
								:	年	月	日
奈良	.県	 税事務	所長	殿							
奈良	.県自動耳	 直税事務	所長								
					•	: (居) 務所等所					
					氏	名(名	名称)				(FI)
						人 番 法 人 番		- -)
	・に住所、 記のとお				美所を有す			.として	定める	こと	につい
納	住	所	又	は	所 在	地	電	話	番	÷	号
税											
管理	氏	名	又	は	名	称	生年	月日	(個 人	のも	場 合)
人											
理由											
上記	しのとおり)納税管	現人を	・承諾しる	ました。						
	年	月	日								
							氏名(名和	弥)			

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申請者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に 関する法律 (平成25年法律第27号) 第2条第5項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第15項に 規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

第101号様式の3(第31条関係)

	納税管理人不要認定申請書											
奈良県	県税事務所長	年	三 月	日								
奈良県自動	動車税事務所長											
		住 (居) 所事務所等所在地										
		氏 名(名称)		FI								
		個人番号(法人番号))								
下記の理師します。	由により、	税の徴収の確保に支障がないことについ	いての認定を	を申請								
		記										
理由												

注 個人番号(法人番号)欄は、申請者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に 関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に 規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

期限延長申請書

			年	月	日
奈 良	県 知 事				
奈良県	県税事務所長	殿			
奈良県自	1動車税事務所長				
		納税者(特別徴収義	:務者)		
		住 所(所在地)			
		氏 名(名称及(び代表者氏名)		FIJ
		法人番号 ()
奈良県税条	ミ例第11条第2項の規	規定により、次のと	おり期限の延長を問	申請します	•
	申告等の種類				
申請の	年 度	税目	事 業 年 度 (期 ・ 月)	税	額
内 容					円
	申告等をす	ナベき期限	年	月	日
延長を必要とする期間					日
上記の					
理由					

- 注 1 申告等の種類欄には、期限の延長を受けようとする行為(例えば、徴収猶予の申請、更正の請求等)の種類を記載してください。
 - 2 法人番号欄は、納税者(特別徴収義務者)が法人の場合には、当該納税者(特別徴収義務者)の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

(半島振興対策実施地域における県税の不均一課税に関する条例施行規則の一部改正

)

第二条 半島振興対策実施地域における県税の不均一課税に関する条例施行規則 (昭和

六十一 年十二月奈良県規則第二十八号) の一部を次のように改正する。

第一号様式から第四号様式までを次のように改める。

第1号様式(第4条関係)

				個人事業	税不均一課税申請	書					
奈良	県 県税 ³	事務所長 殿							年	月	日
							住所				
							氏名				印
							個人番号				
							電話番号	()		
坐真	振興 対策宝地	施地域におけた	る県税の不均一課税に	関する条例領	55冬の担定により	1 次のとも	3り由語します				
	の種類	72,2,3((-4,4))	DONNERS TO STREET	124) W 24 (13)	事業期間		-				
新設又	は増設した	 設備の種類及で	 V構造								
(家屋に	こあっては、	家屋番号、種	類、構造及び床面積)								
新設又	は増設した記	設備の敷地とた	なる土地の地番、地目	及び地積							
新設又	は増設した	設備及びその痩	敗地となる土地の取得	年月日	年	月	日				
新設又	は増設した	設備を事業の月	用に供した年月日		年	月	日				
新設又	は増設した	設備の減価償却	却資産の取得価格								円
本県分	の課税標準の	となるべき所行	导金額		(ア)						円
従業員	県内におけ	トる事務(業)所	に係るもの		(1)						人
の数	新設又は増	曽設した設備に	係るもの		(ウ)						人
新設又	は増設した	設備に係るもの	のとして計算した額	<u>(ア)×(ウ)</u> (イ)	(工)						円
奈良県	税条例第34億	条の2に規定す	する税率		(才)			/100			
不均一	課税適用税益	率			(カ)			/100			
不均一	課税を適用	しない税額	((ア)-(エ))×(オ)		(+)						円
不均一	課税の適用で	ある税額	(エ)×(カ)		(ク)						円
納付税	額		(キ)+(ク)		(ケ)						円
既納付	税額				(3)						円
差引納	付税額		(ケ)ー(コ)								円
租税特	別措置法第1	12条及び第45	条の規定により特別償	却に関する関	明細書を提出した						
税務官	署及び提出生	年月日					· 全	手 月	目		

注 個人番号欄は、申請者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律 第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)を記載してください。

第2号様式(第4条関係)

			法人事	業税不均	可一課税申請	書					
									年	月	日
奈良県 県税事務所長	殿						武大州				
							<u>所在地</u> 名称			F	п
							代表者氏名			F	_
							法人番号	1		<u> </u>	<u>11</u>
							電話番号		()		_
半島振興対策実施地域にお	ける県税の	の不均一課種	純に関する条例	列第 5 条の	の規定により	、次のとおり		0	,		_
事業の種類				事 業	年 度	年月日	1~ 年 月	日			
新設又は増設した設備の種類	及び構造				L						
(家屋にあっては、家屋番号、	種類、構	造及び床面	積)								
新設又は増設した設備の敷地	となる土地	地の地番、地	也目及び地積								
新設又は増設した設備及びそ	の敷地と	なる土地の取	文得年月日		年	月日	1				
新設又は増設した設備を事業	の用に供	した年月日			年	月日	3				
新設又は増設した設備の減価	償却資産の	の取得価格									円
課税標準額総	額			円	奈 良 県	分					円
主たる事業が電気供給業、カ	ブス供給業	新設又は	増設した設備	に係る固	間定資産の価額	頂	(1)				円
又は倉庫業の法人の場合		本県内に	有する事務所	又は事業	き所の固定資産	産の価額	(口)				円
主たる事業が上記以外の場合		新設又は	増設した設備	に係る彷	羊業者の数		(ハ)				人
		本県内に	有する事務所	又は事業	美所の従業者(の数	(=)				人
所 得 金 額	標準	(イ) (ハ) 一又は一 (ロ) (ニ)	新設又は増調 設備に係る。 して計算し	ものと	奈良県税 条例第33 条に規定	不均一課 税適用税 率	不均一課和 しない (A-C)	税額	不均一課税 の適用のあ る税額	税	額
		, , , , ,	$A \times B$		する税率			/	$\mathbf{C} \times \mathbf{E}$	F+	·C
年 万円以下の金額 ①	A 円	В	С	円	D 	E /100	F	円	G 円	F	円
年 万円を超え年 万円				, -	/100	/100			, ,		-
以下の金額 ②						,					
年 万円を超える金額 ③					/100	/100					
# (1)+(2)+(3) (4)											
軽減税率不適用法人 ⑤					/100	/100					
収入金額 ⑥					/100	/100					
合計事業税額 ⑦											
既納付税額 ⑧											
差引納付税額 ⑦-8											
租税特別措置法第12条及び第	545条の規	定により特	別償却に関す	る明細書	 手を提出した						
税務官署及び提出年月日							年	月	日		

注 法人番号欄は、申請法人の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成 25 年 法律第 27 号)第 2 条第 15 項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第3号様式(第4条関係)

书 3 亏馀式 (第 4 未)为份		不均一課税申請書					
					年	月	日
奈良県 県税事務所長	殿						
			住所 (所在地)	•			
			氏名 (名称)				卸
			代表者氏名				印
			個人番号 <u>(法人番号)</u>				
			電話番号	()		
半島振興対策実施地域にお	おける県税の不均一課税に関する条例第5	条の規定により、	次のとおり申請します。				
事業の種類							
	所在地(家屋番号)						
	種類						
	構造(床面積)						
新設又は増設した設備	取得価格						円
	取得年月日(登記年月日)				年	月	日
	事業の用に供した年月日				年	月	日
	減価償却資産の取得価格						円
	所在地						
	地番						
	地目						
新設又は増設した設備の	地積						
敷地となる土地	取得価格						円
	取得年月日				年	月	日
	当該土地を敷地とする建物の建設着手				Æ	П	П
	(予定)年月日				年	月	日
租税特別措置法第12条及び第	545条の規定により特別償却に関する明細	書を提出した					
税務官署及び提出年月日			年	月 日			

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申請者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成 25 年法律第 27 号) 第 2 条第 5 項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第 15 項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

第4号様式(第4条関係)

固定資産税不均一課税申請書										
					Ē	F	月	日		
奈良県 県税	事務所長 殿									
			住所(所在地)							
			<u>氏名(名称)</u> <u>代表者氏名</u>					<u>即</u> 即		
			<u>1、衣有以名</u> 個人番号					HI		
			(法人番号)			`				
			電話番号	()				
坐阜振嗣	飯地域における県税の不均一課税に関する条例第5条の規	定に上り	次のとおり由語します							
事業の種		L(C &) \	- NのC43 7 平明 しよう。							
新設又は増設した	受備の所在地									
新設又は増設した。	投備の種類及び構造									
新設又は増設した。	役備の取得年月日				年	Æ	1	日		
新設又は増設した。	役備を事業の用に供した年月日				年	F		П		
新設又は増設した。	投備の減価償却資産の取得価格							円		
	総額							円		
大規模償却資産 の課税標準額	市町村課税標準額							円		
	県課税標準額							円		
上記のうち不均一記	果税を受けようとする設備の課税標準額(機械及び装置)							円		
租税特別措置法第	12条及び第45条の規定により特別償却に関する明細書を打	是出した								
税務官署及び提出					£	F.	月	日		

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申請者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成 25 年法律第 27 号) 第 2 条第 5 項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第 15 項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

(関西文化学術研究都市の建設を促進するための県税の不均一課税に関する条例施行

規則の一部改正)

第三条 施行規則(昭和六十三年七月奈良県規則第二十五号) 関西文化学術研究都市の建設を促進するための県税の不均一課税に関する条例 の一部を次のように改正する。

第一号様式及び第二号様式を次のように改める。

第1号様式(第2条関係)

	不動産取得税不均一調	 根税申請書					
					年	月	B
奈良県 県税事務所長 殿							
		所在地					<u>.</u>
		名称					印
		代表者.	<u> </u>				印
		<u>法人番</u>	号				
		<u>電話番</u> 場	<u> 쿠</u>	()		
関西文化学術研究都市の建設を促	進するための県税の不均一課税に関する条	:例第4条の規定により、次の	つとおり	申請します。			
研究施設の研究内容							
新設又は増設した研究施設の用に	所在地(家屋番号)						
供する家屋	種類						
	構造(床面積)	(m²)			
	取 得 価 格						円
	取得年月日(登記年月日)	年	月	Ħ			
	研究の用に供した年月日	年	月	目			
	減価償却資産の取得価格						円
新設又は増設した研究施設の敷地	所 在 地						
となる土地	地						
	地						
	地積						
	取 得 価 格						円
	取 得 年 月 日	年	月	目			
	当該土地を敷地とする家屋の建設着手年月日	年	月	目			
和税特別措置法第44条の規定により:	<u> </u>						
官署及び提出年月日	TOTAL OF THE PROPERTY OF THE P	年		日			
		'		H			

注 法人番号欄は、申請法人の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成 25 年法 律第 27 号)第 2 条第 15 項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第2号様式(第2条関係)

	固定資産税不均一課税申請	青書						
						年	月	日
奈良県 県税事務所長 殿								
			<u>所在地</u>					
			<u>名称</u>					印
			代表者氏名	7				印
			法人番号					
			電話番号		()		
関西文化学術研究都市の建設を促進するための県	说の不均一課税に関する条例第	4条の規定によ	り、次のと	おり申詞	請します。			
研究施設の研究内容								
新設又は増設した研究施設の用に供する償却資産	所 在 地							
	種類							
	数量							
	取得年月日		年	月	日			
	研究の用に供した年月日		年	月	日			
	減価償却資産の取得価格							円
大規模償却資産の課税標準額	総額							円
	市町村課税標準額							円
	県 課 税 標 準 額							円
上記のうち不均一課税を受けようとする設備の課税	票準額(機械及び装置)							円
租税特別措置法第44条の規定により特別償却に関す	る明細書を提出した税務官							
署及び提出年月日			年	月	日			

注 法人番号欄は、申請法人の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法 律第27号)第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

(過疎地域における県税の課税免除に関する条例施行規則の一部改正)

第四条 過疎地域における県税の課税免除に関する条例施行規則(平成二年三月奈良県

規則第五十一号)の一部を次のように改正する。

第一号様式から第四号様式までを次のように改める。

第1号様式(第3条関係)

			個人事業和	说課税免除申請書					
							年	月	目
奈良	県	県税事務所長 殿							
					※住所				
					<u>※</u> 氏名				印
					※個人番号				
					※ <u>電話番号</u>	()		
過疎地場	域における	県税の課税免除に関する条例第5	条の規定により	り、次のとおり申請します	0				
※事業の程			事業期間						
		備の種類及び構造(家屋にあって							
		、構造及び床面積)							
.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	増設した設	備の敷地となる土地の地番、地目							
及び地積									
	増設した設	備及びその敷地となる土地の取		年	月 日				
得年月日									
		備を事業の用に供した年月日		年	月日				
		備の減価償却資産の取得価格							円
		業を行う個人の当該年中に本人又		※当該年中の延労働日数		1			
は同居の	対機の労力	力により事業を行った日数の合計		2		2			
		①	日		日				
		なるべき所得金額		(ア)					円
		の2に規定する税率 		(1)		/100			
	適用前の税			(ウ)					円
従業員		ける事務(業)所に係るもの		(工)					人
の数		増設した設備に係るもの 		(才)					人
		曽設した設備に係るもの (-	ア)×(オ)						
として計算			(工)	(カ)					円
課税免除证		(カ)×(イ)		(‡)					円
納付すべる		(ウ)ー(キ)		(2)					円
既納付税額				(ケ)					円
差引納付租		(ク)ー(ケ)							円
		条及び第45条の規定により特別償	却に関する明	細書を提出した税務官					
署及び提出	出年月日						年	F 月	目

- - 2 個人番号欄は、申請者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)を記載してください。

第2号様式(第3条関係)

					法人事業税課	税免除申請書								
											年	1	月	皿
奈良県	県税事務 原	币長	殿											
							所 7	生 地						
							名称							印
							代表	 舌氏名						印
							法人	番号						
							電話者	番号		()			
過疎地域における	る県民の訳	果税分	免除に関する	条例第	第5条の規定により、	火のとおり申請!	します。							
事業の種類					事業年度			年	月	日~	年		月	日
新設又は増設した設備の種類及び構造(家屋にあっては、家屋番号、種類、構造及び床面積)														
新設又は増設した設備の敷地となる土地の地番、地目及び地積														
新設又は増設した設備及びその敷地となる土地の取得年月日										年		月	日	
新設又は増設した設備を事業の用に供した年月日								年		月	日			
新設又は増設した設備の減価償却資産の取得価格									円					
課税標準額				総額		円 多	奈良県分							円
主たる事業が電気供給業、ガス供給業又は 新				新設	又は増設した設備に係	る固定資産の価	額	(イ)						円
倉庫業の法人の場合			本県	内に有する事務所又は	事業所の固定資	産の価額	(口)						円	
ナ ねフ東米。	スジ L ⊋コ ∩ I A	N D+	- 日 - 八	新設又は増設した設備に係る従業者の数 (ハ)									人	
主たる事業が上記以外の場合			芴 口	本県内に有する事務所又は事業所の従業者の数 (二)									人	
課税 所得金額 標準額 A			奈良県税条例第33条 に規定する税率 B	申告税額 (A×B) C	— 又は	(ハ) - (ニ)	に1 オ	税免除分 系る課税 漂準額 ×D) E	課税免除額 (E×B) F		, T			
年 万円以下の金額	領	1		円	/100	円				円				円
年 万円を超え年	万円				/100									
以下の金額		2			/ 100									
年 万円を超える会	金額	3			/100									
計 (①+②+③))	4												
軽減税率不適用法	<u></u>	(5)			/100									
収入金額	•	6			/100									
合計事業税額				7										
既納付税額				8										
差引納付税額 (⑦-⑧)														
租税特別措置法第1	2条及び第	第45彡	条の規定によ	り特別	別償却に関する明細書	を提出した税務官	官署及び		•					
提出年月日											年		月	日

注 法人番号欄は、申請法人の法人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成 25 年 法律第 27 号) 第 2 条第 15 項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

第3号様式(第3条関係)

	不動	産取得税課税免除申請書						
						年	月	П
奈良県 県税事	1 務所長 殿							
			住所(所在地)					
			氏名(名称)					印
			代表者氏名					印
			個人番号 <u>(法人番号)</u>					
			電話番号	()			
過疎地域における県税 <i>の</i>)課税免除に関する条例第5条の規定	どにより、次のとおり申請します。)					
事業の種類								
新設又は増設した設備	所在地(家屋番号)							
	種類							
	構造 (床面積)							m²
	取 得 価 格							円
	取得年月日(登録年月日)				年	,	月	日
	事業の用に供した年月日				年	,	月	日
	減価償却資産の取得価格							円
新設又は増設した設備の	所 在 地							
敷地となる土地	地番							
	地 目							
	地							
	取 得 価 格							円
	取 得 年 月 日				年	,	月	目
	当該土地を敷地とする建物の建							
	設着手(予定)年月日				年	,	月	日
租税特別措置法第12条及び	『第45条の規定により特別償却に関							
する明細書を提出した税務	5官署及び提出年月日				年		月	日

注 個人番号(法人番号)欄は、申請者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第4号様式(第3条関係)

	固定資	至税課税免除申請書 金税課税免除申請書					
					年	月	日
奈良県 県税事務所長	殿						
			住所(所在地)				
			氏名(名称)				印
			代表者氏名				印
			個人番号 (法人番号)				
			電話番号	()		
過疎地域における県税の課税免	除に関する条例第5条の規定に』	より、次のとおり申請します。					
事業の種類							
新設又は増設し	た設備の所在地						
新設又は増設した設	備の種類及び構造						
新設又は増設した	設備の取得年月日			年		月	目
新設又は増設した設備を引	事業の用に供した年月日			年		月	目
新設又は増設した設備の源	域価償却資産の取得価格						円
	総額						円
大規模償却資産の課税標準額	市町村課税標準額						円
	県課税標準額						円
上記のうち課税免除を受けよ	うとする設備の課税標準額						Ш
(機械及び	《装置)						円
租税特別措置法第12条及び第45条	。 の規定により特別償却に関す						
る明細書を提出した税務官署及び	提出年月日			年		月	日

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申請者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成 25 年法律第 27 号) 第 2 条第 5 項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第 15 項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

(奈良県産業廃棄物税条例施行規則の一部改正)

第五条 奈良県産業廃棄物税条例施行規則 (平成十五年十二月奈良県規則第二十七号)

の一部を次のように改正する。

同条第十五項に規定する法人番号をいう。 第二十七号)第二条第五項に規定する個人番号をいう。 における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 しない者にあっては、 第三条第一号中 「及び氏名又は名称」を「、 住所又は所在地及び氏名又は名称) 以下同じ。 氏名又は名称及び \smile 以下同じ。 (個人番号又は法人番号を有 」に改める。 個人番号 (平成二十五年法律 \smile 又は法人番号(行 改手続

第六条第一号中 (個人番号又は法人番号を有しない者にあっては、 に改める。 「及び氏名又は名称」を「、氏名又は名称及び個人番号又は法人番 住所又は所在地及び氏名又は名

第二号様式を次のように改める。

第2号様式(第11条関係)

	※処理事項								
	通信日付印	精査検算	入力確認印	施設番号	管理番号				
受付印									
	産業廃棄物税納入申告書								
	住	所							
	(法人の場合は、	所在地)							
	氏	名							
	(法人の場合は、名称及	び代表者の氏名)			FI				
年 月 日	個 人 番		(★ 法人番号はここから記載してください。)						
	この申告に係る担当								
	(電話番号								
奈良県 県税事務所長 殿	最終処分場	の 所 在 地							
奈良県産業廃棄物税条例第8条第1項の規定により、次のとおり申告します。									
申 告 対 象		年	: 月の搬入分						
区分	課税標準たる重量	税	率	申告終	3入税額				
納入申告	. د۱	1,00	00円/トン		円				
備考									

- 注1 課税標準たる重量は、小数点第4位以下を切り捨てて記入してください。
 - 2 この申告書には、別表1又は別表2を添付してください。
 - 3 ※処理事項欄は記入しないでください。
 - 4 個人番号(法人番号)欄は、申告者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

産業廃棄物の搬入重量明細書

特別徴収義務者の住所 (法人の場合は、所在地)	
特別徴収義務者の氏名(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)	
最終処分場の所在地又は登録番号	

						年	月	分(月	日	~	月	目)					
日	捔	没入され	た産業	廃棄物	の総重	量			トン	日	1	般入され	た産業児	廃棄物∅)総重量			トン
1						•				16						•		
2										17								
3										18								
4										19						٠		
5										20						٠		
6						•				21						٠		
7										22						٠		
8										23						٠		
9										24						٠		
10										25						•		
11										26								
12										27								
13										28								
14										29						٠		
15										30						٠		
										31								
		'	合		計		,			1								
			特	別徴収	脱額				①×	(1,000			ı	1			··	円

注 「搬入された産業廃棄物の重量」欄は、重量(容量で計測される産業廃棄物にあっては、重量換算後の重量) の小数点第4位以下を切り捨てて記入してください。

産業廃棄物の搬入重量明細書

	(/)
特別徴収義務者の住所 (法人の場合は、所在地)	
特別徴収義務者の氏名(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)	
最終処分場の所在地又は登録番号	

	年 月	引分(月日	日~	月日	日)		 	
産業廃棄物を搬入した者の	産業廃棄物を搬入した者			搬入されず	た産業廃棄	物の総重量	畫		トン
氏名又は名称	の住所又は所在地								
		1							
							•		
合(小)計	1								
特別徴収税額	①×1,000								円

- 注 1 「搬入された産業廃棄物の重量」欄は、重量(容量で計測される産業廃棄物にあっては、重量換算後の 重量)の小数点第4位以下を切り捨てて記入してください。
 - 2 「特別徴収税額」欄は、最終頁の総重量に税率を乗じて算出し、最終頁に記入してください。

第4号様式(第11条関係)

71)															
受付印		産業廃棄物税	特別徵	女収義和	 务者登	録申請	書								
	住 (法人の場	所 弱合は、所在地)													
	氏	名													
年 月 日		合は、名称及び 者 の 氏 名												(F	<u></u>
	個	人 番 号	T			から記載 はここか			ţ()°)				1	 	_
	(法	人番号)													
奈良県	この申	甲告に係る担				•								 •	
県税事務所長 殿		名及び連絡先 這話番号)													
奈良県産業廃棄物	7税条例第9条	第1項の規定により)、産	業廃棄	物税の	つ特別徴	如義和	务者と	しての	登録を	を申請	しま゛	す。		
最終処分場の所在地及ひ	泛东称	所 在 地													
おながらたこ <i>分 何</i> のマイルトユンビバス ()	2 <u>1</u> 717	名 称													
 埋立処分の開始(予定)年月日及で	び 業許可番号	年 月 日						年	月	目					
		許 可 番 号													
最終処分場に係る産業廃棄	物処理	年 月 日						年	月	目					
施設設置(変更)許可年月日及で	が許可番号	許 可 番 号													
譲受け又は借受けの場合にあ	年 月 日						年	月	日						
当該許可年月日及び許可	許 可 番 号														
中間処理施設の有無	ŧ				有					無				 	
備考														 	

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申請者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第 2条第5項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第15項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

第5号様式(第11条関係)

	産業廃棄物税	特別徴収義務者登録事	項変更届出書
	122	721	
日 特別			FI
徴収義務者			(★ 個人番号はここから記載してください。) (★ 個人番号はここから記載してください。)
奈良県	産業廃棄物税条例第9	条第3項の規定により	
	変更前		
	変更後		
理由			
月日			年 月 日
考			
	理由	世 (法人の場合 (法人の代表者 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人人 (大人人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人人 (大人人人人人 (大人人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人人 (大人人人 (大人人人 (大人人人 (大人人人 (大人人人 (大人人人 (大人人人 (大人人人 (大人人人 (大人人人 (大人人 (大人人 (大人人 (大人人 (大人人 (大人人 (大人人 (大人人 (大人人 (大人人 (大人人 (大人人 (大人人 (大人人 (大人人 (大人) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	(法人の場合は、所在地) 氏 名 法人の場合は、名称及び (代表者の氏名 個 人 番 号) この届出に係る担当者名及び連絡先 (電話番号) 最終処分場の所在地 (登録番号) 奈良県産業廃棄物税条例第9条第3項の規定により 変更前 変更後 理由 月日

注 個人番号(法人番号)欄は、特別徴収義務者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第7号様式(第11条関係)

受付印			産業廃棄物	の税特別徴収:	義務者	証票边	互納届!	出書									
			住人の場合は、														
年 月 日	特別徴収義務者	\[\begin{align*}	氏 去人の場合は、 及び代表者の														FI
奈良県	者		法 人 番	号													
		この届出	に係る担当者	名及び連絡	先												
県税事務所長 殿		(電 話 番	号)													
次の最終処分場についてのやます。	寺別徴	収義務が消	滅したので、	奈良県産業	廃棄物	税条例	削第 9 ₪	条第 7	項の	規定に	こより)、特	別徴	収義額	务者証	票を	返納し
最終処分場の所在																	
登録番号							第	;		号							
特別徴収義務が消滅し	た理師	±															
上記理由の発生年	月日						年	.)	1	Ħ							
備考																	

注 法人番号欄は、特別徴収義務者が法人の場合には、当該特別徴収義務者の法人番号(行政手続における特定の個人を識別する ための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第8号様式(第11条関係)

Ø	付印					ĵ	産業原	廃棄物	税徴収	猶予	申請書	<u>t</u>								
**************************************		<i>;</i>			住			所												
				(法人	の場合は	、所	在地)												
				_	氏			名	_											
			特			の場合は														(FH
	年	月 日	別徴収	L	及证	び代表者	の氏	:名	<u>ل</u>											(印)
			義務者		法	. 人	番号	导												
奈良県			有	この申	請に値	系る担当	i者名	及び連	車絡先											
水及水					(電	話	番号	子)												
ļ.	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	長 殿			最終	《処分場》	の所で	生地												
21	1, 192, 19	~ /×			(登	绿	番号	亭)												
奈良県産	業廃棄物	税条例第1	.0条第	1項の規	定に。	より、次	のと	おり徴	收収猶言	予を申	請し	ます。								
													申告	対象	年月	1			年	月分
						課		税	į		標		準]	量			•	トン
課税標	準 量	及び	売 掛	の状	況	内				訳	代	金 領	収 済	の	数	量			•	トン
						1,				н/х	売	掛にな	って	いる	数	量			•	トン
						申			告		1	税	Ĺ		1	額				円
申 告 税	額及	び徴収	税省	頁の 状	況	内				訳	徴	収	済	税	1	額				円
						1 3				H/ X	未	徴	収	税	7	額				円
徴	収	猶	予	Ħ	3	請		理		由										
徴収	猶予	を	受 /	ナよ	う	と	す	る	税	額										円
徴収	猶 予	を	受 /	ナよ	う	と	す	る	期	間			年	月		日から	年	月		日まで
	納	入年月日		納	入金額	頁	担	保(の 種	類										
徴収猶予	年	月 日				円	及	び	価	額										
申請税額	年	月 日				円	保	≑π	人	の										
納入内訳	年	月 日				円			· 氏											
備考			<u> </u>				1				<u> </u>									

- 注1 この申請書には、別表を添付し、徴収猶予を申請する理由を裏付ける帳簿等の証拠書類を提出してください。
 - 2 この申請書の提出と同時に担保を提供してください。
 - 3 法人番号欄は、特別徴収義務者が法人の場合には、当該特別徴収義務者の法人番号(行政手続における特定の個人を 識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

産業廃棄物税徴収猶予に係る搬入元明細書

特別徴収義務者の住所(法人の場合は、所在地)	
特別徴収義務者の氏名(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)	
最終処分場の所在地又は登録番号	

	年	月ヶ	} (月		目·	~		月		日)								
徴収猶予に係る産業廃棄	徴収猶予に係る産業廃棄								搬	:入さ	れた	主産業	き廃:	棄物	の総	重	量			
物を搬入した者の氏名又	物を搬入した者の住所又		うち徴収猶予に係る産業廃棄物										②に係る収入予							
は名称	は所在地										の直	重量								定年月日
		1							ト	ン	2							1	ン	
							٠													
合	計																			
徴収猶	予税額		(2合	計×	(1,0	00												円	

注 「搬入された産業廃棄物の重量」欄は、重量(容量で計測される産業廃棄物にあっては、重量換算後の重量) の小数点第4位以下を切り捨てて記入してください。

第9号様式(第11条関係)

(FI)
合計
ПЫ
・トン
. 1.2
トン
・トン
トン
・ トン ・ トン 円
・ トン ・ トン 円
・ トン ・ トン 円 円
・トン ・トン 円 円
・トン ・トン 円 円
・ トン ・ トン 円 円
・トン ・トン 円 円
・トン ・トン 円 円
・トン ・トン 円 円

- 注1 この申請書には、還付又は納入義務の免除を申請しようとする理由が生じたことを証する書面を添付してください。
 - 2 個人番号(法人番号)欄は、特別徴収義務者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第10号様式(第11条関係)

			※ 欠	0.理事項		
	通信日付印	精査検算	入力	力確認印	施設番号	管理番号
受付印						
	<u></u>	産業廃棄物	勿税納付申	上告 書		
	住 (法人の場合は、別	所 所				
	氏	名				
	法人の場合は、	名称]				
	及び代表者のほ	_				FI
年 月 日	個 人 番	号 【	★ 個人番号はここから	記載してください こから記載してく 	。) ださい。) 	
	(法人番	号)				
	この申告に係る担	当者名				
	及び連絡先(電話	番号)			()
奈良県 県税事務所長 殿	最終処分場の所	在地				
	奈良県産業廃棄物種	总条例第12条第 1	項の規定により、	、次のとおり! 	申告します。	
申 告 対 象			年 月分	の搬入分		
区 分	課税標準たる重量		税	率	申	告納付税額
納入申告		·	1,000₽	円/トン		円
備考						

- 注 1 課税標準たる重量は、小数点第4位以下を切り捨てて記入してください。
 - 2 この申告書には、別表を添付してください。
 - 3 ※処理事項欄は、記入しないでください。
 - 4 個人番号(法人番号)欄は、申告者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第 15 項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

産業廃棄物の搬入重量明細書

納税者の住所(法人の場合は、所在地)	
納税者の氏名(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)	
最終処分場の所在地	

						年	F	月分(月	目	~	月	日)					
日	捔	投入 した	産業廃	棄物の	総重量				トン	日	į	般入した	産業廃	棄物の約	量重			トン
1						•				16								
2										17								
3										18								
4										19								
5										20								
6						•				21						•		
7						•				22								
8										23								
9										24								
10										25						•		
11										26								
12										27								
13										28								
14										29								
15						•				30								
										31								
			合		計		,			1								
			税		額				1) >	(1,000			•		•		•	円

注 「搬入した産業廃棄物の重量」欄は、重量(容量で計測される産業廃棄物にあっては、重量換算後の重量)の 小数点第4位以下を切り捨てて記入してください。

第11号様式(第11条関係)

777777777777777777777777777777777777777			
受付印		産業廃棄物税	の納税者届出書
		住 所法人の場合は、所在地)	
	_	氏 名	
年 月 日		法人の場合は、名称	
		及び代表者の氏名	(F)
		個人番号(法人番号)	(★ 法人番号はここから記載してください。) (★ 個人番号はここから記載してください。)
奈良県		この届出に係る担当者名	
県税事務所長 殿		及び連絡先(電話番号)	
劳	医良果属	業廃棄物税条例第13条第1項	の規定により、次のとおり届け出ます。
最終処分場の所在地及び	名称	所 在 地	
	п т.	名称	
埋立処分の開始予定	日	年 月 日	年 月 日
最終処分場に係る産業廃棄物処理	!施設	年 月 日	年 月 日
設置(変更)許可年月日及び許可	番号	許 可 番 号	
譲受け又は借受けの場合にあっては、		年 月 日	年 月 日
当該許可年月日及び許可着	番 号	許 可 番 号	
備	考		

注 個人番号 (法人番号) 欄は、届出者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第 2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第12号様式(第11条関係)

受付印	<u> </u>	産業廃棄物税の納税者届出事項変更届出書									
		住 所 (法人の場合は、所在地)									
年 月 日		氏 名 (法人の場合は、名称及び代表者の氏名)	FI								
		個人番号 (法人番号)	(★ 法人番号はここから記載してください。) (★ 個人番号はここから記載してください。)								
奈良県		この届出に係る担当者名及び連絡先 (電話番号)									
県税事務所長	殿	最終処分場の所在地又は名称									
産業廃棄物	税の納税者	届出事項に変更が生じたので、奈良県産業界	逐棄物税条例第13条第2項の規定により、届け出ます。								
* * * *	変更前										
変 更 事 項	変更後										
変更の生じた	年月日	1	年 月 日								
備	ā	4 7									

注 個人番号(法人番号)欄は、届出者の個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第 2条第5項に規定する個人番号をいいます。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第13号様式(第11条関係)

電子計算機を使用して作成する帳簿保存等承認申請書											
	住 所										
	(法人の場合は、所在地)										
	氏 名										
	法人の場合は、名称及び										
年 月 日	代表者の氏名	(E									
	法 人 番 号										
奈良県	この申請に係る担当者名及び連絡先										
	(電話番号)										
 県税事務所長 殿											
71106 7 53/7/20 7/20	(登録番号)										
奈良県産業廃棄物税	奈良県産業廃棄物税条例第16条第1項の規定により、次の帳簿について電磁的記録による保存等の承認を申請します。										
承認を受けようとする帳	簿の種類										
使用する電子計算機及びプロク	ブラムの概要										
承認を受けようとする帳簿	の保存場所										
承認を受けようとす	る帳簿の備付けを開始	する日 年 月									
新たに設立された	. 法 人 に あ っ て は 設 立	立の日 年 月									
承認を受けようとする帳簿につ	ついて、過去に電磁的記録の保存等を										
とする届出書を提出したこと	がある場合には当該届出書を提出し	た年月日 年 月 「									
承認を受けようとする。	長簿について、過去に承認取										
を受けたことがある場	 合には当該通知を受けた	年 月 日									
承認を得るための要件を満	たすためにとろうとする措置										
その他参考と	なるべき事項										

- 注1 この申請書には、次の書類を添付してください。
 - (1) 処理システムの概要書類(申請者が開発したプログラムを使用する場合)
 - (2) 電磁的記録の事務手続に関する書類(事務処理を委託する場合には委託契約書)
 - (3) 記載事項を補完するために必要となる参考書類
 - 2 法人番号欄は、申請者が法人の場合には、当該申請者の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第14号様式(第11条関係)

受付印			産業廃棄物税特別徴収義務者証票亡失届出書											
			住 所 (法人の場合は、所在地)											
年月	日	特別徴収義務者	氏 名 法人の場合は、名称 及び代表者の氏名											FI
		収義務者	法 人 番 号											
			この届出に係る担当者名及び連絡先 (電話番号)											
	奈良県 最終処分場の所在地 県税事務所長 殿													
次のとおり産業廃棄	美物税特	別徴↓	又義務者証票を亡失したので、奈良県産業	廃棄物	税条例	施行規則	第4	条の規	見定に	こより	、届	け出る	ます。	
登 録 番 号			第		Ę									
証票交付年月日			年	月	F	3								
亡失年月日			年	月	F	3								
亡失した当時の状況														

- 注1 この届出書提出後、旧証票が発見された場合は速やかに返納してください。
 - 2 法人番号欄は、特別徴収義務者が法人の場合には、当該特別徴収義務者の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第15号様式(第11条関係)

受付印	電子計算機を使用して作成	対する帳簿の保存等をやめようとする旨の届出書
	住所	
	(法人の場合は、所在地)	1)
	氏 名	
	法人の場合は、名称	
年 月 日	及び代表者の氏名	
	法 人 番 号	
奈良県	この申請に係る担当者名及び追	連絡先
	(電話番号)	
県税事務所長 殿	最終処分場の所在地	
	(登録番号)	
奈良県産業廃棄物税条例が	□行規則第8条第1項の規定によ	より例によることとされる地方税法第751条第1項の規定に基づき、次の帳簿につい
て電磁的記録による保存等をや	Pめるので届け出ます。	
保存等をやめよう	とする帳簿の種類	
当 該 帳 簿 0) 保 存 場 所	
当該帳簿について、承	認を受けた年月日又は	年 月 日
承認があったとみ	y なされた年月日	+ л н
保存等をやめる	たうとする理由	
その他参考と	なるべき事項	

注 法人番号欄は、届出者が法人の場合には、当該届出者の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用 等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

第16号様式(第11条関係)

受付印		^ヱ 計算機を使用 字等承認申請書										
	住(法人の場合は、原	所										
年 月 日	氏 法人の場合は、 及び代表者のE	名 名称 】										FI
	法 人 番 この申請に係る担当者名											
奈良県	(電話番	号)										
県税事務所長 殿	最終処分場の所 (登録番											
奈良県産業廃棄物税条例施行規則第8条第1項の規定により例によることとされる地方税法第751条第2項の規定に基づき、 年 月 日付けで申請した電子計算機を使用して作成する帳簿の保存等承認申請書に記載した事項について、次のとおり変更したいので届け出ます。											日	
変更しようとする事項	及び変更の内容											
承認を受けようとする	帳簿の保存場所											
当該帳簿について、承認を受けた年月日 又は承認があったとみなされた年月日					年	: J	∄	Ħ				
その他参考とな	るべき事項											

- 注1 申請書に添付した書類の内容変更の場合には、変更内容を記入して添付してください。
 - 2 法人番号欄は、届出者が法人の場合には、当該届出者の法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいいます。)を記載してください。

(産業集積の形成及び活性化のための県税の課税免除に関する条例施行規則の一部改

正

第六条 産業集積の形成及び活性化のための県税の課税免除に関する条例施行規則 伞

成二十一年七月奈良県規則第十一号) \mathcal{O} 一部を次のように改正する。

第一号様式及び第二号様式を次のように改める。

第1号様式(第2条関係)

不動産取得税課税免除申請書												
奈良県 県税事務所長	殿			Æ	=	月	日					
		,	住所(所在地)									
			氏名(名称)				印					
			代表者氏名				印					
			個人番号 (法人番号)									
			電話番号	()							
産業集積の形成及び活性化の	つための県税の課税免除に関する条例	列第4条の規定により、次の	つとおり申請します。									
事業の種類		企業立地計画の承認日			年	月	日					
	所在地(家屋番号)											
	種類											
対象施設の用に供する家屋	構造(床面積)						m²					
対家肥取の用に供り 3 豕座	取得価格						円					
	取得年月日			左	Ē.	月	目					
	事業の用に供した年月日			左	Ē	月	日					
	所在地											
	地番											
	地目											
対象施設の敷地となる土地	地積						m²					
刈家肥取り敷地となる土地	取得価格						円					
	取得年月日			左	Ē	月	目					
	当該土地を敷地とする家屋又は			E	=	月	П					
	構築物の建設着手(予定)年月日			左		Л	日					
対象施設の用に供する構築物の)取得価格						円					

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申請者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成 25 年法律第 27 号) 第 2 条第 5 項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第 15 項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

第2号様式(第2条関係)

固定資産税課税免除申請書											
奈良県 県税事務所長 殿							年	J	₹	Ħ	
NEAN AND TUNING IN				住所(所) 氏名(名) 代表者 個人番(法人番	(K) (K)					印	
産業集積の形成及び活性化のための	の県税の課税免除に関す	る条例第一	4条の規定により、次	<u>電話番</u> (のとお		()			
事業の種類		企	業立地計画の承認日					年	月	日	
対象施設の用に供する構築物の所在地				-							
対象施設の用に供する構築物の種類											
対象施設の用に供する構築物の数量											
対象施設の用に供する構築物の取得	年月日					年		月		日	
対象施設の用に供する構築物を事業	の用に供した年月日					年		月		日	
対象施設の用に供する構築物の取得	価格									円	
	総額									円	
大規模償却資産の課税標準額	市町村課税標準額									円	
	県課税標準額									円	
上記のうち課税免除を受けようとする償却資産の課税標準 額(構築物)										円	
対象施設の用に供する家屋及び対象	施設の敷地となる土地	家屋								円	
の取得価格		土地								円	

注 個人番号 (法人番号) 欄は、申請者の個人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 (平成 25 年法律第 27 号) 第 2 条第 5 項に規定する個人番号をいいます。) 又は法人番号 (同条第 15 項に規定する法人番号をいいます。) を記載してください。

附則

(施行期日)

1 この規則は、平成二十八年一月一日から施行する。

(経過措置)

- 2 行規則、 税の課税免除に関する条例施行規則の規定による用紙で現に残存するも 条例施行規則及び第六条の規定による改正前 県税の不均一課税に関する条例施行規則、 規定による改正前 の課税免除に関する条例施行規則、 この 所要の 規則の施行の 第三条の規定による改正前の 調整をして使用することができる。 \mathcal{O} 際第 半島振興対策実施 _ 条の 規定に 第五条の規定による改正前 関西文化学術研究都市 地域における県税 よる改正 第四条の規定による過疎地域における県 の産業集積の形成及び活性 前 \mathcal{O} 奈良県税条例施行 \mathcal{O} 不均 \mathcal{O} 建設を促進するた の奈良県産業廃棄物税 課税に関する条例施 規 剿 化のため \mathcal{O} は、 第二条 当分 \mathcal{O} 県 \mathcal{O} 税
- 3 る申告 事 正 実が 後 奈良県税条例等の 附則第三条の \mathcal{O} 発生し、 書に 規則」という。 9 V 若し ては、 規定により、 第一条の $\overline{}$ 部を改正する条例 は 消滅 \mathcal{O} 規定にか なお従前 した場合又は申告 規定による改正後 かわらず、 \mathcal{O} 例によることとされ (平成二十七年十二月奈良県条例第二十一号 なお従前 した事項に異動が生じ の奈良県税条例施行 \mathcal{O} 例 に る鉱 区税を課され 規 た場合に提出 則 以下 るべ 改 き
- 4 に係る納入申告書については、 改正 利用税に係る納 一後の 規則第六十二号様式 入申告書に 0 は、 なお従前 1 て適用 改正後 \mathcal{O} 例 \mathcal{O} 規則 による。 同 日前ま \mathcal{O} 施 行 で に徴収す \mathcal{O} 日 以降に徴収 ハベきゴ ルフ場利用税 す Ñ きゴ ル フ